

# 自然科学的分析一覧

白鳥文雄

## 1 はじめに

青森県教育委員会がいわゆる「行政発掘」をはじめてから今年度で30周年を迎え、2002年3月現在で刊行した青森県埋蔵文化財調査報告書（以下、県埋文報と略す。）も338集を数えるにいたった。

報告書の記載内容は、当然のことながら、考古学を専門領域とする担当者による遺構・遺物に関する事実記載及び分析・考察が主体であるが、自然科学領域の研究者による遺跡の自然環境や出土遺物の素材・年代測定などの分析も重要な要素となっており、近年、本県の報告書においても自然科学分析の占めるページ数が増加している。

自然科学的研究方法の考古学への応用は、土器・石器中心の研究だけでは知り得なかった情報（目に見えない隠れた情報）を明らかにすることによって、古代人の生活をより垣間見る機会を与えてくれているが、その反面、これら貴重な情報に対し考古学サイドの研究者がどのような姿勢で対応しているかが問題となってきている。

特に全国的な注目を集めた「三内丸山遺跡」の調査時から、考古学分野はもとより他領域の多くの研究者が自薦・他薦を問わず種々のテーマを携えて研究に参加され、最近はさらに多くの自然科学分野の研究者が県内の発掘調査に関わる研究を進めるにいたっている。

これら自然科学的分析は考古学においても多大な成果を上げているが、このような多くの研究者の参加は、ひとつのテーマに対しても分析法や処理方法における過程の違いなどが見られるようになり、成果（データ・分析値など）を一概に比較できない状況になってきている。

このため、まず県内の自然科学的分析結果を整理・検討する必要があると考え、その初めとして、個々の成果を集成・再考する前段階の基礎資料として一覧表を作成することとした。

これまで本県で、自然科学的分析の成果を集成したものとしては、木村真明氏による「青森県放射性炭素年代測定結果一覧表」（注1）と木村鐵次郎氏・小田川哲彦氏・坂本真弓氏によるデータ（CD-ROM）（注2）がある。特に後者は市町村刊行報告書も含め、一部欠落（調査漏れ）がみられるものの、県内の自然遺物分析についての多くを網羅している労作である。

本稿では、一覧表の記載とともに、これまでの考古学サイドの対応と問題点を述べてみたい。

注1 研究紀要 第1号 青森県埋蔵文化財調査センター 1996

注2 第50回 埋蔵文化財研究集会 試料データベース 埋蔵文化財研究会 2001

## 2 自然科学的分析に対する考古学研究者の姿勢

まず、これまでの報告書における自然科学的分析への対応はどうであったのだろうか。

考古学の研究者は、自然科学的手法の分析結果を無批判に受容してきた傾向が強い。これは筆者も含めて、理科系が不得手という人が多いという理由もあるかと思われるが、依頼した分析についても結果だけを重視し、分析法についてはあまりにも関心を払わなすぎたきらいがある。

また、この分野への分析を依頼したら「何か、良い情報が得られるのではないか」という丸投げに似た感覚もあったのではないだろうか。

このため、今になって考えてみれば少し突飛な分析結果をもそのまま受け入れてきた感がある。

最近ではこれら自然科学分野の研究者間で、分析結果並びに方法論などについてお互いに批評がなされ始めているが、これとて、ある結果及び事象を誰かが批判すれば、その批評成果をまた考古学の研究者は鵜呑みにしてしまう傾向があるようである。これはとりもなおさず、どちらが正論なのかという判断が付かないからなのではなかろうか。

考古学の研究者は、このような傍観者的な立場に留まらず、少なからず科学的分析法について興味を持って、学習すべき体質に改めなければならないのではないだろうか。

また、本県だけではないが、長年にわたり報告書の巻末に「自然科学的分析」として一章をくくり、一括掲載するだけで、「調査結果のまとめ」にも内容が反映されていない報告書も多く、分析を行った研究者の不評をかっていのも事実である。

さらに、報告書の章及び節の構成から、依頼原稿における「タイトル」・「論文」名が変更されているものが相当数見られたが、これも各執筆者の了解を得て行ったものは少ないと思われ、今後、安易な分析タイトルの変更は慎むべきと考える。

このような考古学サイドのこれまでの取り組みに対し、自省も込めて提案するものである。

### 3 分析における問題点等

依頼頻度の高い2項目について気になる点を列記する。

#### (1) 石器の石質鑑定

石質鑑定は肉眼的観察によるもので、長い間、地質学研究者の松山力氏、山口義伸氏に依頼して行ってきたが、近年の発掘量の増加に伴い、同業の佐々木辰雄氏にも依頼し、膨大な石器の鑑定をお願いしている。

最近気付いたことは、石材の種類が増加していることである。基本的な石種は同様であるが付帯的な「〇〇質」が多くなった傾向がみられる。これについて何かの機会にどなたか、本紀要にでも「県内の石材」について説明していただけないだろうか。お断りしておきますが決して先生方を非難しているわけではないことを明記しておきます。

#### (2) 14C年代測定

長期にわたり学習院大学の木越邦彦氏に依頼してきた $\beta$ 線計数法と、最近の加速器による質量分析法による測定があるが、後者は分析試料が少量ですむことや測定期間が短いことから近年、応用が進んできている。ただし、前者が後者より劣っているということでないことは周知のとおりであり、試料により方法を選別すべきものとする。

また、近年は同位体比やこれによる補正年代値の記載も多くなり、暦年代の付記も行われている。今後必要とされるデータとしては、14C年代と補正14C年代及び同位体比による $\delta^{13}\text{C}$ 値であることから、当該年代測定の依頼においては、上記数値の併記をお願いすべきである。

その他として、中・近世の試料の14C年代測定は、縄文時代などとは異なり、実年代として論じられる短い時間尺の中にあり、測定誤差の中に時代の区切りが包含されてしまっている。したがって、

いたずらに中世のものか近世のものかを探る手段として測定依頼するのはいかなるものであろうか。

(3) 上記2項目以外にも、黒曜石の産地基礎データの増加による比定地の再検討、須恵器の胎土分析における生産窯ごとの分析の可能性など、問題点は多々あるが、紙面の都合上、稿を改めて述べたいと思う。

#### 4 一覧表について(凡例に代えて)

今回、一覧表に掲載した内容は青森県教育委員会刊行の埋蔵文化財調査報告書に記載されたものである。市町村教育委員会から刊行された報告書にも大きな成果がみられるが、時間及び紙面の都合から割愛させていただいた。

記載内容については、筆者が単独で抽出を行い確認作業を二度行ったが、見落としの可能性もあることをお断りしておく。

○集番号： 報告書の刊行順に付されたシリーズ番号(第○集)を使用し、この通し番号順に記載している。欠番となっているものは記載がみられなかったものである。

○遺跡名： 遺跡地名のみを記載した。また末尾のローマ数字は複数冊刊行の報告書のタイトルに付されたものである。(××遺跡Ⅲ等)

また、複数の遺跡による合本については、項目に合致するように、その遺跡名も付した。所載遺跡全体に及ぶもの(地質など)には付していない。

○種類： 分析・鑑定・同定などの種類を記した。また、依頼頻度の高いものはその名称(石質鑑定など)を記している。

○内容： 分析内容または対象遺物などを記した。本来であれば、分析方法をも記載すべきであるが、表の制限もあり、一部を除いて割愛した。

○分析名： 報告書記載の論文名及びタイトル名を記した。目次と本文中の記載が異なっているものについては、本文の名称を記した。また、章または節にタイトル名が付されているものについては、妥当と思われる方の名称を採用した。

○分析者： 分析者の氏名と依頼または報告時の所属及び職名を記した。複数名での報告についてはなるべく記載するようにしたが、特に大勢の場合については代表者名だけを記載したものもある。

氏名の記載には失礼のないように万全を期したつもりであるが、誤りがある場合はお許しいただきたい。

○備考： 分析試料点数・特記事項等について記載した。また、現在入手が困難な昭和50年代の報告書についてはなるべく成果を記すこととした。

自然科学分野の研究法について学習できる文献を下記に紹介する。

『考古学のための化学10章』 馬淵久夫、富永 健 編 東京大学出版会 (1981)

『続 考古学のための化学10章』 馬淵久夫、富永 健 編 東京大学出版会 (1986)

『新しい研究法は考古学になにをもたらしたか』 第3回「大学と科学」公開シンポジウム組織委員会編 クバプロ (1989)

『改訂版 新しい研究法は考古学になにをもたらしたか』 田中 琢、佐原 眞 編 クバプロ (1995)

『考古学と物理化学』 東村武信著 学生社 (1980)

『年代測定概論』 兼岡一郎著 東京大学出版会 (1998)

自然科学的分析一覧

青森県教育委員会報告書から				分析者		備考
集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	
13	今別・原子バイパス関係 (今別バイパス) 中宇田 (今別バイパス)	自然環境	地形	地形の概要	佐藤敬 県教育センター指導主事	
		自然環境	地質	地質概況および石器等の石質について	佐藤敬 県教育センター指導主事	
14	亀ヶ岡	石質鑑定	石質鑑定	中宇田遺跡と地質層序	佐藤敬 県教育センター指導主事	
		自然環境	地形・地質	地質概況および石器等の石質について	塩原鉄郎 弘前大学教育学部講師	
		種子	種子	地質概況および石器等の石質について	池田敬 県東青教育事務所指導主事	
		同定	同定	植物性遺物について	池田敬 県東青教育事務所指導主事	
20	大沢内溜池遺跡 富山遺跡・永泉寺跡 富山 永泉寺	分析	花粉	花粉分析について	赤坂正一 県林業試験場森林科長	赤坂氏の同定結果を出土層位との関係で記載
		自然環境	地形・地質	遺跡周辺の自然環境	新戸部隆 県立三沢高校教諭	
		石質鑑定	石質鑑定	遺跡周辺の自然環境	川村真一 県立金木高校教諭	
		年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	池田敬 県東青教育事務所指導主事	1点 1号住居面の炭化層 BP210 ± 70 AD1740
22	近野遺跡	同定	人骨	出土人骨について	金子浩昌 早稲田大学講師	火葬骨 壮年期男性 1体分
		同定	人骨	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	森本岩太郎 聖マリアンナ医科大学教授	1点 炭化材 BP450 ± 70 AD1500
		年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	木越邦彦 学習院大学教授	
		石質鑑定	石質鑑定	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	宮城一男 弘前大学助教授	
24	むつ小川原関係 新納屋(1) 大石平(1) 富ノ沢(1)	年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	永井敏彦 県教育センター指導主事	10点 平安時代住居壁材 クリ材 5点他
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	池田敬 県東青教育事務所指導主事	写真最終ページに記載
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	渡辺誠 平安博物館助教授	
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	西田正規 近畿大学助手	1972年出土分 まえがき (本文2p目) に記載あり
26	杜丹平南・浅瀬石	年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	木越邦彦 学習院大学教授	1点 1号住居炭化材 BP1070 ± 75 AD880
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	木越邦彦 学習院大学教授	1点 1号住カマド炭化物 BP1160 ± 80 AD790
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	木越邦彦 学習院大学教授	1点 1号住居炭化物 BP3470 ± 175 BC1520
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	西田正規 近畿大学助手	25点、杜丹平南分 7点、浅瀬石分 18点 住居跡出土炭化材
27	千歳13	年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	木越邦彦 学習院大学教授	7点 1830 ± 90、2660 ± 95、1580 ± 90、1600 ± 90、1890 ± 80、2030 ± 90、1760 ± 90
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	山口義伸 県立田名部高校教諭	
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	松山力 県立八戸高校教諭	
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	池田敬 県東青教育事務所指導主事	
28	むつ小川原関係 新納屋(1) 大石平(1) 富ノ沢(1)	年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	岩本義雄 脇野沢村立小沢中学校教諭	調査員の岩本氏が機器を借りて、自前で探査を行った
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	木越邦彦 学習院大学教授	1973年出土分 付記 (55p目) に記載あり、下記2遺跡
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	木越邦彦 学習院大学教授	1点 1号フラスコ状ピット BP4620 ± 120 BC2670
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	木越邦彦 学習院大学教授	1点 3号住 炉 BP4200 ± 80 BC2250
29	五戸町中ノ沢西張・古街道長根 中ノ沢西張 古街道長根	年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	松山力 県立八戸高校教諭	1点 2号住居跡炭化材 クルミ
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	西田正規 近畿大学助手	1点 2号住居跡炭化材 BP1430 ± 75 AD550
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	木越邦彦 学習院大学教授	
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	松山力 県立八戸高校教諭	
30	白山堂・夢の神	年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	塩原鉄郎 弘前大学教育学部講師	
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	川村真一 県立金木高校教諭	
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	池田敬 県東青教育事務所指導主事	
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	松山力 県立八戸高校教諭	
31	泉山	年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	木越邦彦 学習院大学教授	例言中には依頼した旨、表記しているが、結果報告の記載なし
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	金子浩昌 早稲田大学講師	32点 鑑定書として記載
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	森本岩太郎 聖マリアンナ医科大学教授	4グループ 墓坑出土含む
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	奈良岡洋一 県立藤岡岡芸高校実習講師	
32	鳥海山	年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	甲田光明 県立浪岡高校教諭	
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	沢田庄一郎 県立青森西高校教諭	
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	池田敬 県東青教育事務所指導主事	
		年代測定	炭化材・植物遺存体	炭化材・植物遺存体	池田敬 県東青教育事務所指導主事	



集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
		自然環境 年代測定 石質鑑定	地質 熱残留磁気 14 C $\beta$ 線計数法	壁穴住居跡内堆積土層の分析と対比 近野遺跡から出土した炭化材の樹種について 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	沢田庄一郎 県立青森西高校教諭 新渡戸隆 県立三沢高校教諭	陸下火山灰について記載 2種あり、一つは十和田a、他は不明 11～12世紀と推定 県内初の試み 第2次調査分5点 トングリ BP3490 ± 95 1540BC、トチ BP3330 ± 100 1380BC、BP1450 ± 90 AD500、BP1500 ± 70 AD450、BP1640 ± 80 AD310 池田敬氏・奈良正義氏からの助言・指導
34	水木沢	自然環境 石質鑑定 同定	地質・地質 植物遺体 獣骨	地形、地質概要 石器等の石質	木越邦彦 学習院大学教授 山口義伸 県立田名部高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭 金子浩昌 早稲田大学講師	
35	石上神社	同定	植物遺体	遺跡周辺の地理的環境 植物性炭化物	川村真一 県立金木高校教諭 奈良岡洋一 県立藤崎園芸高校実習講師	土坑出土 イネ・ヒエ
36	むつ小川原関係 概観	自然環境 石質鑑定	地質	地形・地質の概要	山口義伸 県立田名部高校教諭 池田敬 県立青森教育事務所指導主事	
37	青森市三内	自然環境 石質鑑定 植物同定 同定 同定 年代測定 自然環境 石質鑑定	層序・火山灰 炭化材 炭化種子 骨角器・獣骨 14 C $\beta$ 線計数法	層序 昭和51年度青森県内の遺跡から出土した炭化材の樹種について 昭和51年度青森県内の遺跡から出土した炭化材の樹種について 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	佐藤巧 県立郷土館研究員 松山力 県立八戸高校教諭 佐藤巧 県立郷土館研究員 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 奈良岡洋一 県立藤崎園芸高校実習講師 金子浩昌 早稲田大学講師 木越邦彦 学習院大学教授 佐藤巧 県立郷土館研究員	79点 クリ23、スキ22、アスナロ14他 平安時代住居出土 炭化米 平安時代 44号住居出土 「鹿角製品」・馬骨 1点 2号住居跡炭化材 BP1430 ± 75 BC310
38	熊沢	自然環境	地質・地質・層序	周辺の地形・地質	甲田光明 県立浪岡高校教諭	
39	源常平	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	源常平遺跡の地形的環境	佐藤巧 県立郷土館研究員	
40	高館	自然環境 年代測定 植物同定 同定 同定 同定	炭化材 地形・地質 14 C $\beta$ 線計数法 炭化材 種子 鉄製品・鉄滓	昭和51年度青森県内の遺跡から出土した炭化材の樹種について 地形と地質 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 昭和51年度青森県内の遺跡から出土した炭化材の樹種について	嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 奈良岡洋一 県立藤崎園芸高校実習講師 新沼鉄夫 日本金属学会付属金属博物館参与 多田正 新日鐵釜石製鉄所	13点 付記として記載。ほとんどがクリ 依頼した旨の表記はあるが、記載なし 95点 附欄に収録 31点 平安時代住居出土 米・豆類 遺物実見後の所見として記載
41	三内沢部	自然環境 植物同定 年代測定	地形・地質・層序 炭化材 14 C $\beta$ 線計数法	地形・地質の概要と遺跡の層序 昭和51年度青森県内の遺跡から出土した炭化材の樹種について 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	池田敬 県立青森教育事務所指導主事 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	16点 クリ、ケヤキ 3点 挟み込み1枚に記載。BP4320 ± 220 BC2370、 BP4410 ± 180 BC2460、BP3970 ± 120 BC2020
42	むつ小川原関係 概観	石質鑑定			木越邦彦 学習院大学教授	
43	下北原系関係 分布	石質鑑定			池田敬 県立青森教育事務所指導主事	
44	羽黒平	分析	火山灰	遺構内堆積土中の火山灰について	沢田庄一郎 県教育センター指導主事 新沼鉄夫 日本金属学会付属金属博物館参与	
45	杉の沢	鑑定 自然環境 石質鑑定 分析 同定	鉄滓 地質 炭化種子・炭化材	遺跡周辺の地学的環境について	甲田光明 県立青森西高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭 新沼鉄夫 日本金属学会付属金属博物館参与 奈良岡洋一 県立藤崎園芸高校実習講師	遺物実見後の所見として記載
46	松元	自然環境 石質鑑定	地形・地質	自然環境	新戸部隆 県立三沢高校教諭 池田敬 県立青森教育事務所指導主事	5点 新日鐵釜石製鉄所で分析
47	近野	自然環境 石質鑑定 年代測定 植物同定 分析	地形・地質 14 C $\beta$ 線計数法 炭化材 花粉	近野遺跡の地形的環境 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 青森市近野遺跡から出土した炭化材の樹種 花粉分析からみた遺跡周辺の自然環境について	沢田庄一郎 県教育センター指導主事 池田敬 県立青森教育事務所指導主事 木越邦彦 学習院大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 新戸部隆 県立三沢高校教諭	2点 BP3670 ± 120 BC1720、BP3160 ± 190 BC1210 107点 縄文中期住居部材等 ほとんどがクリ材 縄文時代の植生
48	むつ小川原関係試掘概観	石質鑑定			池田敬 県立青森教育事務所指導主事	
49	細越	石質鑑定			池田敬 県立青森教育事務所指導主事	
50	むつ小川原関係事前調査	石質鑑定			池田敬 県立青森教育事務所指導主事	
51	桧柳野工業団地試掘調査	石質鑑定			池田敬 県立青森教育事務所指導主事	
52	大平	自然環境 石質鑑定 同定	地質 炭化米	遺跡周辺の地学的環境について 炭化米について	甲田光明 県立青森西高校教諭 佐藤巧 県立郷土館学芸員 佐藤敬也 元農林省産産試験場総務課長	

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
		樹種同定 分析	炭化材 火山灰	木製品及び炭化材の樹種について 歴史時代型穴住居跡出土火山灰について	嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 沢田庄一郎 県教育センター指導主事	19点 スギ7、ケヤキ7、ホオノキ1、ススキ3他 県内各遺跡の火山灰の比較
53	砂沢平	自然環境 石質鑑定	地形・地質	遺跡周辺の地学的環境について	甲田光明 県立青森西高校教諭 佐藤巧 県立郷土館学芸員	
54	古館	自然環境 石質鑑定	地形・地質	遺跡周辺の地学的環境について	甲田光明 県立青森西高校教諭 佐藤巧 県立郷土館研究員	
		樹種同定 同定	炭化材 炭化種子他 炭化種子類	出土炭化木の樹種同定 炭化物穀物と種子の同定 炭化種子類について	嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 奈良岡洋一 県立藤崎園芸高校実習講師 粉川昭平 大阪府立大学教授	320点 スギ133、クリ24、アスナロ22、ヤナギ*16、ケヤキ11他 ほとんどがコメ
55	大面	自然環境 石質鑑定	地形・地質	大面遺跡周辺の自然的環境	池田敬 県東青森事務所指導主事 池田敬 県東青森事務所指導主事 池田敬 県東青森事務所指導主事	
		産地同定 分析	石器素材 火山灰	石器の原石を採る 大面遺跡の火山灰について	沢田庄一郎 県教育センター指導主事 甲田光明 県立青森西高校教諭	
56	永野	自然環境 年代測定 樹種同定	気象・地質・層序 14 C $\beta$ 線計数法 炭化材	自然環境 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 永野遺跡の炭化材の樹種について	嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	1点 縄立2号住 BP3690 ± 130 1740BC 40点 焼失家屋内の炭化材、スギ・クリが多い
57	長七谷地貝塚	自然環境 指導	自然環境 貝殻他の選別	長七谷地貝塚周辺の自然環境 遺跡の地形と層序	松山力 県立八戸高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭 石山尚 通産省工業技術院地質調査所技官	
		年代測定 同定	軟体動物(貝)	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	木越邦彦 学習院大学教授	1次3点 2点一貝 6570 ± 280、7180 ± 150、1点測定不可 2次1点 160 ± 200
		同定	脊椎動物	自然遺物	小滝一三 農林水産省東北区水産研究所技官	
		同定	骨角製品	自然遺物	金子浩昌 早稲田大学講師	
		同定	骨角製品	自然遺物	金子浩昌 早稲田大学講師	貝塚出土
58	神明町	樹種同定 石質鑑定	炭化材 地形・地質	八戸市長七谷地貝塚遺跡から出土した炭化材の樹種 自然環境	嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 川村真一 県立金木高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭	1次4点、2次炭化小破片の顕微鏡観察
59	板留(2)	自然環境 樹種同定 石質鑑定	地形 炭化材	板留(2)遺跡の地形的環境 板留(2)遺跡から出土した炭化材の樹種	沢田庄一郎 県教育センター指導主事 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 松山力 県立八戸高校教諭	115点 附編として袋詰めで添付
60	五輪堂	同定	人骨	環境と層序	森本岩太郎 聖マリアンナ医科大学教授	
61	表館	自然環境 石質鑑定	気象・地質・層序	環境と層序	山口義伸 県立田名部高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭	
62	新納屋	自然環境 石質鑑定 同定	気象・地質・層序 種子	環境と層序について	山口義伸 県立田名部高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭	
63	鷹架	自然環境 石質鑑定	気象・地質・層序	環境と層序	山口義伸 県立田名部高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭	4片は吹切式時期に伴うオニグルミ
64	八戸平原関係Ⅰ	自然環境 分析	リン・パナドモリブデン分析法	周辺の地形と地質	鹿内武次 県農業試験場化学部土壌科技師 松山力 県立八戸高校教諭	47点 土坑内及び雙宿内土壌
65	八戸平原関係Ⅱ 田ノ上 志民(2)	自然環境 石質鑑定 年代測定 樹種同定 同定	地形・地質 14 C $\beta$ 線計数法 炭化材 人骨	周辺の地形・地質 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 田ノ上遺跡出土炭化材の樹種 志民(2)遺跡の人骨について	松山力 県立八戸高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭 木越邦彦 学習院大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 森本岩太郎 聖マリアンナ医科大学教授	1点 BP3730 ± 130 1780BC 6点 付編として記載
66	明前	自然環境 樹種同定	気象・地質・層序	遺跡の立地 明前遺跡から出土した炭化材の樹種 自然環境	山口義伸 県立田名部高校教諭 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	2点 クリ7、ホオノキ
67	発栄沢	自然環境 石質鑑定 樹種同定 分析 年代測定	炭化材 気象・地質・層序 炭化材 花粉 14 C $\beta$ 線計数法	発栄沢遺跡出土の炭化材の樹種 花粉分析 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	松山力 県立八戸高校教諭 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 ハリノ・サージェイ(株) 木越邦彦 学習院大学教授	18点 クリが多い、ホオノキ、アスナロ、イチイ他 161号溝状ビットの土壌 3点 10140 ± 300、1910 ± 110、32290(地山土壌)

[illegible]

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
	陣馬川原 機ノ木	分析	火山灰 火山灰・土層	陣馬川原遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 火山灰と土層の蛍光X線分析	三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授	2点 十和田a火山灰 2点 断定し得ない
78	垂柳 概報	自然環境 分析	自然環境	遺跡の位置と地形環境	水野裕 弘前大学助教授 松山力 県立八戸高校教諭	
		分析	土層	遺跡の土層について	松井健 緑地開発コンサルタンツ取締役 藤原宏志 宮崎大学助教授	
		分析	プラントオバール	プラントオバール分析による水田跡の調査	三辻利一 奈良教育大学教授	
		分析	土層・火山灰	垂柳遺跡で採集した土層・火山灰の蛍光X線分析	町田洋 東京都立大学教授	
79	一ノ渡	自然環境 分析	火山灰	垂柳遺跡における火山灰層	松山力 県立八戸高校教諭	
		自然環境 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の自然環境	松山力 県立八戸高校教諭	
		石質鑑定 分析	産地同定	一ノ渡遺跡から出土したひすい大珠のX線粉末回折法による 分析と所見	大貫仁 弘前大学理学部教授 青木正博 弘前大学助手	新潟県 青梅一小滝地域産
		年代測定 分析	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	木越邦彦 学習院大学教授	4点 1点測定不可 5510 ± 220, 3760 ± 120, 6030 ± 140
		樹種同定 分析	炭化材	一ノ渡遺跡から出土した炭化材の樹種	嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	5点 クルミ2、クリ1、カヤ1、サクラ類1
80	浜通	自然環境 分析	地形・地質・層序	遺跡の地形的環境	山口義伸 県立木造高校福垣分校教諭	
		石質鑑定 分析	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	松山力 県立八戸高校教諭	1点 骨から採取のコラーゲン BP560 ± 80 AD1390
		年代測定 分析	人骨	青森県浜通遺跡出土人骨について	木越邦彦 学習院大学教授	青銅製品の再加工が鋳直し工程で使用されたか？
		分析	陶器付属物	志野陶片付着黒色物質の化学成分の調査	森本岩太郎 聖マリアンナ医科大学教授	
		分析	鉄滓	浜通他遺跡出土の炭滓関係資料について	小山陽造 八戸工業高等学校教授 木村克彦 八戸工業高校助教授	木製品など
		樹種同定 分析	樹種同定		井上徳四郎 川口重紀 県国有林材生産協同組合	
81	旅栄平(2)	自然環境 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形と地質	山口義伸 県立木造高校福垣分校教諭	
82	和野前山	自然環境 分析	地形・地質・層序	地形と地質	松山力 県立八戸高校教諭	
		石質鑑定 分析	炭化材	和野前山遺跡から出土した炭化材の樹種	松山力 県立八戸高校教諭	
		分析	鉄滓		嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	10点
		分析	石質		前田哲 県機械金属試験所技師	分析結果のみ記載
83	屋巻沢	自然環境 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形	宮城一男 弘前大学助教授	数点の石器 蛇紋岩中に硬質の脈 硬玉の可能性ありとの教示
		石質鑑定 分析	炭化材		松山力 県立八戸高校教諭	
84	垂窪	自然環境 分析	地形・地質・層序	遺跡の立地と周辺の地質・遺跡の基本層序	松山力 県立八戸高校教諭	
		石質鑑定 分析	炭化材	垂窪遺跡から出土した炭化材の樹種	松山力 県立八戸高校教諭	
		年代測定 分析	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	50点 クリ、コナラ、ヤチダモ他 炭素はほとんどがコナラ
		分析	火山灰・粘土	垂窪遺跡出土火山灰及び粘土の蛍光X線分析	木越邦彦 学習院大学教授	2点 BP6200 ± 390, 4250BC, BP4290 ± 130 2340BC
85	白山平	自然環境 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形と地質について	三辻利一 奈良教育大学教授	
86	牛ヶ沢(3)	自然環境 分析	地形・地質・層序	自然的環境	松山力 県立八戸高校教諭	
		石質鑑定 分析	炭化材	牛ヶ沢(3)遺跡の炭化木	松山力 県立八戸高校教諭	
		分析	花粉	牛ヶ沢(3)遺跡遺構内出土の花粉	嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	3点 カエデ類、ススキ、クリ 試料処理－安部聡一弘前大学塩原研究室、篠鏡一西野緑一岩手県立博物館、指導－新戸部隆
		植物遺体 分析	炭化種子	牛ヶ沢(3)遺跡の植物遺体	松山力 県立八戸高校教諭	4試料 はとんどがオニグルミ、クリ1
87	朝日山	石質鑑定 分析	火山灰 屈折率	青森市朝日山遺跡における火山灰層	渡辺誠 名古屋大学教授 佐藤巧 県立郷土館学芸員	十和田a火山灰を母材とする
88	垂柳	自然環境 分析	地形・地質・層序	地理的環境	町田洋 東京都立大学教授	
		自然環境 分析	層序	遺跡の層序と土層の特徴	水野裕 弘前大学助教授	
		分析	足跡	足跡	松山力 県立八戸高校教諭	
		分析	炭化米	垂柳遺跡における水田跡の研究	平沢彌一郎 放送大学教授	プラントオバールなど分析 調査法について記述
		同定	炭化米	遺跡土層について	藤原宏志 宮崎大学助教授	
		樹種同定 分析	炭化木	垂柳遺跡から出土した炭化木	松井健 緑地開発コンサルタンツ取締役	
		分析	花粉	垂柳遺跡の花粉分析的研究	浪岡寛 県農業試験場稲作部長 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	12点 ケヤキ5点、カエデ類2点

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
		分析	種子 火山灰・土壌 土器胎土	青森県垂柳遺跡水田跡埋蔵種子分析 垂柳遺跡出土火山灰質堆植物・土壌の蛍光X線分析 垂柳遺跡出土土器の胎土分析 垂柳遺跡における火山灰質堆植物 堆積残留磁気測定結果と年代の推定 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	菅原安夫 前岡山大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 町田洋 東京都市大学教授 松山力 県立八戸高校教諭 木越邦彦 学習院大学教授	県下及び岩手・秋田の火山灰の比較も含む 29点 弥生土器20点、須恵器5点 屈折率測定一群馬大学教授新井脩夫 18点 測定一福島大学真鍋健一、東北大学中川久夫 新戸部隆分析協力 7点
89	尻高(2)・(3)・(4)	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	地形、気候及び地質	沢田庄一郎 県教育センター指導主事 岡田緑 元岩手県立博物館 嶋倉日三郎 元奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授	8点 クリ、アスナロが多い 6点 2度に分けて依頼 7号住居の木には「朱」、他はペンガラ 膠質膜一漆 蛍光X線分析・赤外線吸収分析法
90	大石平	自然環境 樹種同定 分析	炭化材 年代測定 14 C $\beta$ 線計数法 赤色顔料・漆	尻高(4)遺跡の炭化材について 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 尻高(4)遺跡出土赤色彩色物の顔料並びに膠着物及び残存 脂質の分析	小山陽造 八戸工業高等専門学校教授 山口義伸 県立木造高校稲垣分校教諭 嶋倉日三郎 元奈良教育大学教授	28点 2・9号住出土他ほとんどがクリ 赤色顔料一ペンガラ、膠質膜一漆 3点 3310 ± 120、3860 ± 320、3120 ± 190 4点 うち3点 白頭火山灰 泊安山岩（肉眼的観察）
91	表館	自然環境 産地同定 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡の環境	山口義伸 県立木造高校稲垣分校教諭 松山力 県立八戸高校教諭 佐藤巧 県立郷土館学芸員	
92	石ノ窪(1)・(2)  古宮	自然環境 石質鑑定 樹種同定 同定 分析	地形・地質 炭化材 種子 花粉	自然的環境 石ノ窪(2)遺跡出土炭化材の樹種 石ノ窪(2)遺跡出土の植物遺体 石ノ窪(2)遺跡の花粉分析	松山力 県立八戸高校教諭 嶋倉日三郎 元奈良教育大学教授 渡辺誠 名古屋大学教授 松山力 県立八戸高校教諭 新戸部隆 松山力 県立八戸高校教諭 木越邦彦 学習院大学教授 嶋倉日三郎 元奈良教育大学教授	6点 クリ、コナラ クリ、トチノキ 走査電子顕微鏡写真一弘前大学塩原鏡郎教授
93	売場・大タルミ	自然環境 石質鑑定	地形・地質	自然的環境 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 八戸市古宮遺跡から出土した炭化材の樹種 地形と地質	松山力 県立八戸高校教諭	2点 八戸火山灰と高部火山灰の埋理面の炭化樹木 3点 八戸火山灰と高部火山灰の埋理面の炭化樹木
94	国道338号関係 幸畑(7)他	石質鑑定	地形・地質		松山力 県立八戸高校教諭	
95	今津・間刈	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質	遺跡周辺の地形・地質と気候	沢田庄一郎 県教育センター指導主事 三辻利一 奈良教育大学教授	
		分析	火山灰 赤色顔料・胎土	今津バイパス関連遺跡の火山灰について 今津遺跡出土の高状三足土器並びに関連土器の分析結果	赤沼英男 岩手県立博物館	12点 蛍光X線分析及び走査型電子顕微鏡及び赤外分光分析法
96	榮奈沢	自然環境 分析	地形・地質・層序	遺跡の概観 榮奈沢遺跡の火山灰の蛍光X線分析 遺跡の環境	山口義伸 県立木造高校稲垣分校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授	1点
97	大石平II	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡の環境	山口義伸 県立八戸高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭	
98	弥栄平(1)	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡の地形と層序	山口義伸 県立木造高校稲垣分校教諭 松山力 県立八戸高校教諭	
99	独狐	自然環境 石質鑑定 同定	地形・地質 獣骨・魚骨	遺跡の立地と自然環境	佐藤巧 県立郷土館学芸員 松山力 県立八戸高校教諭	同定結果のみ記載
100	沖附(1)	自然環境 石質鑑定	地形・地質	自然的環境	山口義伸 県立木造高校稲垣分校教諭 小林和彦 八戸教育委員会学芸員	
101	沖附(2)	自然環境 分析	火山灰	沖附(1)遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 沖附(2)遺跡周辺の地形・地質	松山力 県立八戸高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授	5点
102	境岡館	自然環境 石質鑑定	地形・地質	遺跡付近の地形と地質	山口義伸 県立木造高校稲垣分校教諭 松山力 県立八戸高校教諭	
		分析	地形・地質		松山力 県立八戸高校教諭	



集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
		石質鑑定 分析 分析 分析 同定 同定	土器胎土 須恵器胎土 火山灰 炭化米 獣骨	境岡館出土陶器の蛍光X線分析 境岡館出土須恵器の蛍光X線分析 境岡館出土火山灰の蛍光X線分析 境岡館出土の炭化米について 境岡館から出土した馬歯	松山力 県立八戸高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 浪岡寛 農業試験場稲作部長 小林利彦 八戸市教育委員会学芸員	45点 境岡館—33点 他遺跡19点 3点
103	大石平Ⅲ	自然環境 石質鑑定 年代測定 分析 分析 分析 分析	地形・地質・層序 14 C $\beta$ 線計数法 赤色顔料 火山灰 土器胎土 土壤(リン・脂肪酸)	遺跡周辺の地形と気候・遺跡の地質と層序 学習院大学放射線炭素年代測定結果報告書 赤色顔料分析遺跡出土土器片の顔料について 大石平(Ⅰ)遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 大石平(Ⅰ)遺跡出土縄文土器の胎土分析 大石平(Ⅰ)遺跡の土壌土壌と土壌埋設土器の無機燐酸の含有量と残存脂肪酸組成	山口素伸 県埋蔵文化財調査センター総括主査 松山力 県立八戸高校教諭 木越邦彦 学習院大学教授 赤沼英男 岩手県立博物館 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授	4点 5点 20点測定結果によるクラスター分析  埋設土器等から再葬の可能性を示唆
104	大湊近川	同定 自然環境 石質鑑定 産地同定 分析	地形・地質 貝 土器胎土 須恵器胎土 火山灰 赤色顔料・漆・アスファルト	地形と地質 大湊近川遺跡出土の黒曜石製遺物の石材産地分析 大湊近川遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 大湊近川遺跡出土の土器赤色顔料と漆・アスファルトの分析	松山力 県立八戸高校教諭 藤科拓男・重村武信 京都大学原子炉実験所 三辻利一 奈良教育大学教授	91点 5点  サンプル中に特定の元素が異常に多く含まれるものがあり、取り上げ時の注意として、マーキングペンの成分や石膏などによる影響も記述している
105	山本	自然環境 石質鑑定 樹種同定 分析 分析 分析 鑑定	地形・地質 炭化材 火山灰・胎土 鉄滓 鉄滓 鉄滓	自然的環境 山本遺跡出土の炭化材 山本遺跡出土火山灰と土器の胎土分析 鉄滓の分析結果 鉄滓・砂鉄など分析結果について	佐藤巧 県立郷土館学芸員 松山力 県立八戸高校教諭 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 前田哲 県機械金属試験所技師 木村克彦 八戸工業大学教授 穴沢繁功 千葉市遺跡調査会	30点 火山灰8点、土器他14点(須恵器9、土師器2、他3)  遺物実見による所見を担当者が記載
106	弥栄平(4)・(5)	自然環境 石質鑑定 分析 分析 分析 分析	地形・地質 火山灰・土器 須恵器胎土 炭化材 土壌(リン・脂肪酸)	自然的環境 弥栄平(4)遺跡出土の火山灰及び土器の蛍光X線分析 弥栄平(4)遺跡出土須恵器の胎土分析 弥栄平(4)遺跡出土の炭化材樹種同定 弥栄平(4)遺跡の石棺墓とビットの土壌中の無機燐酸の含有量と残存脂肪酸組成	山口素伸 県埋蔵文化財調査センター 松山力 県立八戸高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	火山灰6点、土器15点(土師器5、須恵器5、弥生土器5) 15点 35点 ビットで一次埋葬し、脂肪分などが少なくなった骨格を、隣接の石棺墓へ再葬したとの見解 3点 磁鉄鉱原料の製錬鋼を使用したとの見解
107	小田内沼(Ⅰ)	自然環境 樹種同定 分析 分析 年代測定	地形・地質 炭化材 火山灰 須恵器胎土 14 C $\beta$ 線計数法	遺跡周辺の自然環境 小田内沼(Ⅰ)遺跡から出土した炭化材の樹種 小田内沼(Ⅰ)遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 小田内沼(Ⅰ)遺跡出土須恵器の蛍光X線分析 学習院大学放射線炭素年代測定結果報告書	沢田庄一郎 県教育センター指導主事 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授	10点 12点 10点 3点
108	前比良	石質鑑定 樹種同定	炭化材	前比良遺跡から出土した炭化材の樹種	松山力 県立八戸高校教諭 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	20点
109	下谷地(Ⅰ)	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡の地形と層序	松山力 県立八戸高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭	
110	茶毘館	自然環境 石質鑑定 樹種同定 分析 分析 同定	地形・地質 炭化材 土器胎土 鉄製品・鉄滓 炭化米	周辺の地形・地質 茶毘館遺跡出土の炭化物 茶毘館遺跡出土土器の蛍光X線分析 茶毘館に關する一考察(金属製品等の分析) 茶毘館遺跡の出土米について	松山力 県立八戸高校教諭 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 木村克彦 八戸工業大学教授 浪岡寛 農業試験場稲作部長	1次5点、2次10点 101点
111	李平下安原	自然環境 石質鑑定 同定	地形・地質 人骨	遺跡周辺の地形地質概要 尾上町李平下安原遺跡出土人骨について	佐藤巧 県立郷土館学芸員 松山力 県立八戸高校教諭 森本岩太郎 聖マリアンナ医科大学教授	壮年女性1個体

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
		同定 同定 同定 樹種同定 分析 分析 分析 分析 分析	獣骨 米・麦 植物遺体 炭化材 須恵器胎土 火山灰 鉄製品・鍍滓 脂肪酸他	李平下安原遺跡から出土した動物遺存体 李平下安原遺跡出土の炭化米及び炭化大麦について 李平下安原遺跡出土の植物遺体 李平下安原遺跡から出土した炭化材の樹種 李平下安原遺跡出土須恵器の胎土分析 李平下安原遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 李平下安原遺跡の土坑土壌中の赤色顔料並びに無機燐酸の含有 炭掘材に関する一考察 李平下安原遺跡の土壌中の無機燐酸の含有量と残存 脂肪酸組成並びに土壌中の残存アミノ酸のラセミ化率	小林和彦 八戸市教育委員会学芸員 浪岡誠 県農業試験場稲作部長 渡辺誠 名古屋大学助教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 木村克彦 八戸工業大学教授	81点 88点 15点
112	上尾歌(1)A	自然環境 石質鑑定	地形・地質	遺跡の地形と地質	小山陽造 八戸工業高等専門学校教授 山口義伸 県埋蔵文化財調査センター	
113	上尾歌(1)C	石質鑑定 石質鑑定 同定 産地同定 分析 分析	地形・地質 獣骨・魚骨 ヒスイ他 火山灰・須恵器胎土 赤色顔料・リン・脂肪酸	遺跡周辺の地形と地質 上尾歌(1)遺跡出土のヒスイ製玉類の産地分析 上尾歌(1)遺跡出土火山灰と須恵器の蛍光X線分析 上尾歌(1)遺跡の土坑土壌中の赤色顔料並びに無機燐酸の含有 料と残存脂肪酸組成及び壺形土器と土器片の赤色顔料の 分析	山口義伸 県埋蔵文化財調査センター 佐藤巧 県立郷土館学芸員 小林和彦 八戸市教育委員会学芸員 藤科哲男・東村武信 京都大学原子炉実験所 三辻利一 奈良教育大学教授	95点 糸魚川産と推測 火山灰3点、須恵器3点
114	上尾歌(2)I	分析 自然環境 石質鑑定 樹種同定 年代測定 分析	成分・素材 地形・地質・層序 炭化材 14 C $\beta$ 線計数法	上尾歌(1)遺跡出土赤色糸状物質および壺の自然科学的調査 遺跡周辺の地形・遺跡周辺の地質と層序 炭化材の樹種同定 (第8号住居跡について) 学習院大学放射線炭素年代測定結果報告書 自然環境	小山陽造 八戸工業高等専門学校教授 赤沼英男 岩手県立博物館 山口義伸 県埋蔵文化財調査センター 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授	5点 10点 縄文中期8号住 9点クリ材 2点
115	上尾歌(2)II	自然環境 石質鑑定 同定 分析 同定 産地同定 分析 分析 樹種同定 分析	地形・地質・層序 人骨 土壌・赤色顔料・脂肪酸 貝類 ヒスイ 土器胎土 火山灰 炭化材 鉄器	六ヶ所村上尾歌(2)遺跡出土人骨について 六ヶ所村上尾歌(2)遺跡の古土壌土壌の無機燐酸及び残存脂肪 酸組成並びに赤色顔料の分析 上尾歌(2)遺跡出土小貝塚の貝同定について 上尾歌(2)遺跡を中心とした青森県出土のヒスイ製大珠・玉類 の産地分析 上尾歌(2)遺跡出土土器の胎土分析 上尾歌(2)遺跡に堆積する火山灰の蛍光X線分析 上尾歌(2)遺跡出土の炭化材の樹種 上尾歌(2)遺跡出土鉄器の金属学的解析について 遺跡周辺の地形及び地質・遺跡の基本層序	山口義伸 県埋蔵文化財調査センター 松山力 県立八戸高校教諭 森本岩太郎 聖マリアンナ医科大学教授 小山陽造 八戸工業高等専門学校教授 小滝一三 農林水産省東北区水産研究所技官 藤科哲男・東村武信 京都大学原子炉実験所 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	土壌出土の焼人骨 成人1体分 改葬による 土壌は墓で、135土壌は改葬墓、128土壌は周囲で動物の腐体などが 行われた 赤色顔料はペンガラ ほとんどがイソジミ 蛍光X線分析による 計11点 31点 7点 42点
116	発茶沢(1)	自然環境 石質鑑定 同定 同定 樹種同定	地形・地質・層序 炭化米 炭化種子 炭化材	発茶沢(1)遺跡出土の炭化米について 青森県発茶沢(1)遺跡出土の植物遺体 発茶沢(1)遺跡出土の炭化木 遺跡周辺の自然環境	山口義伸 県埋蔵文化財調査センター 松山力 県立八戸高校教諭 浪岡誠 県農業試験場稲作部長 渡辺誠 名古屋大学助教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	5点 3点
117	ニツ石	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡周辺の自然環境	沢田庄一郎 県教育センター指導主事	
118	富ノ沢(1)・(2)	自然環境 石質鑑定 樹種同定 年代測定 分析	地形・地質・層序 炭化材 14 C $\beta$ 線計数法 土壌 (リン・脂肪酸)	遺跡周辺の地形及び層序 富ノ沢(2)遺跡A出土炭化材の樹種 放射性炭素年代測定結果報告書 六ヶ所村富ノ沢(2)遺跡A地区第1号壁穴住居跡及び埋設土 器周囲の土壌中の無機燐酸の含有量と残存脂質の脂肪酸 組成	山口義伸 県埋蔵文化財調査センター 松山力 県立八戸高校教諭 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 村中健 八戸工業大学助教授	15点 1・2号住出土 すべてクリ材 2点 内1点は測定不可
119	錦野	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序 土壌 (リン・脂肪酸) 赤色顔料	遺跡及び周辺の地形と地質 福地村錦野遺跡第4号土壌土壌の無機燐酸の含有量と残存 脂質の脂肪酸組成および第16号土壌出土人骨の焼成温度と 第41号土壌土壌中の赤色顔料の化学分析	小山陽造 八戸工業高等専門学校教授 松山力 県立八戸高校教諭 小山陽造 八戸工業高等専門学校教授	縄文中期 埋設土器には人体の埋葬の可能性 4号土壌 (ケツ状耳飾出土) 周囲の燐酸・脂質が多く墓域と断定できない 16号土壌 火葬墓か火葬施設 赤色顔料 純度の低い赤鉄鉱の自然ペンガラ

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
120	表館(Ⅰ)Ⅲ・発茶沢(Ⅰ)Ⅳ 表館	自然環境 石質鑑定 同定 産地同定 分析 樹種同定 年代測定 14 C β線計数法 自然環境 石質鑑定 同定 分析 同定 樹種同定 分析 年代測定 14 C β線計数法	地形・地質・層序 火山灰 貝 黒曜石 花粉 炭化材 14 C β線計数法 層序 火山灰 須恵器胎土 火山灰 炭化米 炭化材 鉄器 14 C β線計数法	遺跡の地理的環境と層序 千曳浮石について 貝の分類 上北郡六ヶ所村表館(Ⅰ)遺跡を中心とした青森県内主要遺跡出土の石材産地分析 表館(Ⅰ)遺跡の花粉分析 表館(Ⅰ)遺跡第108号住居跡出土炭化物の樹種 木炭及び貝殻による14 C年代測定について 発茶沢(Ⅰ)遺跡の層序 歴史時代の降下火山灰について 発茶沢(Ⅰ)遺跡出土須恵器の胎土分析 発茶沢(Ⅰ)遺跡出土火山灰の蛍光 X 線分析 発茶沢(Ⅰ)遺跡B地区出土の炭化米について 発茶沢(Ⅰ)遺跡出土炭化材の樹種 発茶沢(Ⅰ)遺跡出土鉄器の金属学的解析 放射性炭素年代測定結果報告書	山口義伸 県埋蔵文化財調査センター 山口義伸 県埋蔵文化財調査センター 松山力 県立八戸高校教諭 小滝一三 農林水産省東北水産研究所技官 齋科哲男・東村武信 京都大学原子炉実験所 バリノ・サ・ヴェーイ (株) 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 村中健 八戸工業大学助教授 山口義伸 県埋蔵文化財調査センター 山口義伸 県埋蔵文化財調査センター 松山力 県立八戸高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 浪岡寛 県水田対策課課長補佐 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員 村中健 八戸工業大学助教授	アサリ、オオノガイ、ハマグリ他 蛍光 X 線分析後のクラスター分析 県内 17 遺跡、114 点 小破片が多く同定困難 貝 1 点 BP6380 ± 130 54 点 22 点五所川原産 22 点新潟県小泊産 12 点 26 点 含リン磁鉄鉱 (始発原料) + 砂鉄 (脱炭素) の精錬工程 2 点
121	表館(Ⅰ) 試掘	石質鑑定 分析	火山灰	表館(Ⅰ)遺跡出土火山灰の蛍光 X 線分析	山口義伸 県埋蔵文化財調査センター 三辻利一 奈良教育大学教授	2 点
122	鶴ヶ鼻	自然環境 分析 同定	地形・地質 14 C β線計数法 人骨	遺跡周辺の地形及び地質について 放射性炭素年代測定結果報告書 鶴ヶ鼻遺跡出土人骨について	山口義伸 県埋蔵文化財調査センター 村中健 八戸工業大学助教授 森本若太郎 聖マリアンナ医科大学教授	4 点
124	下沢沢	自然環境	地形・地質・層序	遺跡周辺の自然環境	遠藤正夫 県埋蔵文化財調査センター	沢田庄一郎「小田内沼」報文を承諾を得て遺跡が抜粋加筆
125	幸畑(Ⅶ)	自然環境 石質鑑定 樹種同定 分析 分析 年代測定 14 C β線計数法 花粉・プラントオパール	地形・地質・層序 炭化材 土壌 (脂肪酸) 土層構成鉱物 放射性炭素年代測定結果 幸畑(Ⅶ)遺跡花粉分析・プラントオパール分析報告	松山力 県立八戸高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 小山陽造 八戸工業高等専門学校教授 菊池良栄 八戸工業高等専門学校文部技官 松山力 県立八戸高校教諭 木越邦彦 学習院大学教授 バリノ・サ・ヴェーイ (株)	13 点 ほとんどクリ材 石棒 脂肪分の多い動物の骨 石皿 動物の調理 8号土層 埋葬施設、9号土層 動物遺体の投棄 2 点 花粉 試料不良	
126	表館(Ⅰ)Ⅳ・発茶沢(Ⅰ)Ⅴ	自然環境 石質鑑定 分析 分析	地形・地質・層序 須恵器胎土 鉄器	遺跡の地形と層序 発茶沢遺跡出土須恵器の蛍光 X 線分析 発茶沢遺跡出土鉄器の金属学的解析	工藤雅哉 弘前市立第一中学校教諭 松山力 県立八戸高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	9 点 2 点 1 点は含リン・磁鉄鉱 + 砂鉄脱炭 1 点は含銅磁鉄鉱? 素材は大陸からのものか?
127	表館(Ⅰ)Ⅴ	自然環境 石質鑑定 分析 年代測定 14 C β線計数法	地形・地質・層序 花粉 14 C β線計数法	遺跡の地形と層序 花粉分析 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 遺跡及び周辺の地形と地質	松山力 県立八戸高校教諭 バリノ・サ・ヴェーイ (株) 木越邦彦 学習院大学教授 松山力 県立八戸高校教諭 村中健 八戸工業大学助教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授	試験不良 2 点
128	弥次郎窪	自然環境 石質鑑定 年代測定 14 C β線計数法 樹種同定 分析 分析	地形・地質・層序 炭化材 14 C β線計数法 火山灰	放射性炭素年代測定結果報告書 弥次郎窪遺跡から出土した炭化材の樹種 弥次郎窪遺跡出土火山灰の蛍光 X 線分析 遺跡周辺の地形と地質	松山力 県立八戸高校教諭 村中健 八戸工業大学助教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授	2 点 14 点 3 点 奈良時代住居出土の炭化物はコナラ
129	中崎館	自然環境 石質鑑定 分析 同定 分析 年代測定 14 C β線計数法	地形・地質・層序 陶器胎土 炭化材 炭化米 鉄器 14 C β線計数法	中崎館遺跡出土陶器の蛍光 X 線分析 中崎館遺跡から出土した炭化材の樹種 中崎館遺跡出土の炭化米について 中崎館遺跡出土鉄器の金属学的解析 放射性炭素年代測定結果について 遺跡周辺の地形・地質と遺跡内の地質と層序	山口義伸 県埋蔵文化財調査センター 松山力 県立八戸高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 浪岡寛 県水田対策課課長補佐 赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員 (財)県工業技術教育振興会	52 点 14 点 2 点 ほとんどが珠洲系
130	生沢	自然環境	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形・地質と遺跡内の地質と層序	山口義伸 県埋蔵文化財調査センター	2 点

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
132	雷ノ沢(1)・(2) II	石質鑑定	熱残留磁気	李沢遺跡の焼土熱残留磁気測定結果	山口義伸 県埋蔵文化財調査センター	平安時代カマド・製鉄炉 AD1000～1200年頃
		年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	放射性炭素年代測定結果報告書	星和夫 県立田名部高校教諭	2点 内1点不良
		年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	放射性炭素年代測定結果報告書	村中健 八戸工業大学助教	4点
		分析	火山灰	李沢遺跡出土火山灰の蛍光X線分析	村中健 八戸工業大学助教	3点
		分析	須恵器胎土	李沢遺跡出土須恵器の蛍光X線分析	三辻利一 奈良教育大学教授	100点 半数は五所川原産、30点は新潟県小泊産
		同定	炭化米	李沢遺跡出土炭化米について	浪岡寛 県水田研室課長補佐	50点
		産地同定	黒曜石	李沢遺跡出土の黒曜石製遺物の原材産地分析	藁科哲男・東村武信 京都大学原子炉実験所	77点 3点を除き出来島産と判定
		樹種同定	炭化材	李沢遺跡から出土した炭化材の樹種	嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	33点
		分析	鉄器他	李沢遺跡出土鉄器・鉄滓の金属学的解析	嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	外部からの鉄素材の供給→砂鉄を原料とした一貫操業への移行と推察
		石質鑑定	鉄器他	李沢遺跡出土鉄器・鉄滓の金属学的解析	赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	
133	雷ノ沢(1)・(2) III	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡の地形と地質	山口義伸 県立板柳高校教諭	
134	中野平 縄文時代編  古代編	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡の地形・地質と層序	松山力 県立八戸高校教諭	
		同定	炭化種子	縄文時代早期中世の炭化穀類	松山力 県立八戸高校教諭	
		年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	第112号竪穴住居跡出土クルミの年代測定	山口義伸 県立板柳高校教諭	112号住居床 オニグルミ
		分析	土器胎土	中野平遺跡出土土器胎土について	渡辺誠 名古屋大学教授	BP8800 ± 180 6840BC
		分析	火山灰・胎土	中野平遺跡出土火山灰・須恵器・土師器の蛍光X線分析	中村俊夫 名古屋大学アイソトープ総合センター	四耳壺→石川県産 真頸壺→産地不明
		同定	種子	中野平遺跡から検出された微細植物遺体について	三辻利一 奈良教育大学教授	火山灰 54点 須恵器 33点 土師器 13点
		樹種同定	炭化材	中野平遺跡出土の炭化材の樹種について	椿坂奈代 北海道大学理蔵文化財調査室	
		年代測定	熱残留磁気	中野平遺跡の焼土熱残留磁気測定による年代測定	吉崎昌一 北海道大学助教	
		年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	中野平遺跡の放射性炭素年代測定結果について	嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	38点
		分析	鉄器	中野平遺跡出土鉄器の金属学的解析について	星和夫 県立田名部高校教諭	奈良住居2軒、平安住居5軒 48試料 考古年代と開きがある結果
135	鬼沢録沢・尾上山(2)・(3)  向山(4)	分析	火山灰	組成及び住居跡出土の炭化材の焼成温度と焼土の焼成温度	村中健 八戸工業大学助教	22号竪穴→動物性食肉の調理
		自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	中野平遺跡出土火山灰中の火山ガラスの形態について	赤沼英男 岩手県立博物館学芸調査員	101号住居→自然堆積
		分析	火山灰・須恵器胎土	遺跡周辺の地形	小川陽造 八戸工業高等専門学校教授	炭化材の焼成温度→300℃程度 焼土の焼成温度→1000℃
		樹種同定	炭化材	出土火山灰・須恵器の蛍光X線分析	シヨウ元柱 弘前大学教育学部研究生	1点 白頭山苦小牧火山灰 1点 十和田a降下火山灰
		分析	鉄器	出土炭化木の樹種同定	堀原鉄郎 弘前大学教育学部教授	
		同定	炭化種子	出土鉄器の金属学的解析	山口義伸 県立板柳高校教諭	火山灰 6点 須恵器 1点 (小泊産 新潟)
		年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	炭化植物遺体の同定	山口義伸 県立八戸高校教諭	176点 141点がナラ類
		自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	放射性炭素年代測定結果報告書	嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	材料→砂鉄
		産地同定	黒曜石	遺跡の地形と地質	赤沼英男 岩手県立博物館学芸調査員	4破片
					村中健 八戸工業大学助教	2点
136	雷・西山	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	弘前市鬼沢録沢・尾上山(2)・(3)遺跡出土の黒曜石製遺物の原材産地分析	工藤雅哉 弘前市立第一中学校教諭	
		自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡及び周辺の地形と地質	松山力 県立八戸高校教諭	9点のうち、7点出来島産と判定
		年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	放射性炭素年代測定結果について	松山力 県立八戸高校教諭	
		分析	火山灰	西山遺跡出土火山灰の蛍光X線分析	山口義伸 県立板柳高校教諭	
		同定	種子	西山遺跡から検出された微細植物遺体について	村中健 八戸工業大学助教	1点 1号住 (縄文晩期) BP1980 ± 60
		石質鑑定	貝類		三辻利一 奈良教育大学教授	2点
					椿坂奈代 北海道大学理蔵文化財調査室	
					松山力 県立八戸高校教諭	
					山口義伸 県立板柳高校教諭	
					佐藤巧 県立郷土館主任学芸員	

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
138	弥生(6)・(7)・(8)	石質鑑定			松山力 県立八戸高校教諭 山口葵伸 県立板柳高校教諭	
141	堀切沢(2)～(5) 堀切沢(3)	自然環境 石質鑑定 分析 樹種同定 年代測定 同定	地形・地質・層序 火山灰 炭化材 14 C $\beta$ 線計数法 種子	遺跡周辺の地形及び地質 出土火山灰の蛍光X線分析 出土炭化材の樹種同定 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 青森県堀切沢(3)遺跡出土の奈良時代の植物種子	松山力 県立板柳高校教諭 山口葵伸 県立板柳高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授 吉崎昌一 北海道大学助教授 椿坂恭代 北海道大学理蔵文化財調査室	3点 5点 2点 栽培種の栗・黍が検出されるが米が未確認 畑作卓越タイプの生活か？
142	鳴沢・鶴喰(9)	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形・地質及び遺跡内の基本層序	山口葵伸 県立板柳高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭	
143	富ノ沢(2)V	自然環境 石質鑑定	火山灰 黒曜石 土壌(リン・脂肪酸)	鳴沢遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 鳴沢遺跡出土の黒曜石製遺物の石材産地分析 鳴沢遺跡出土の土器内(縄文前期末)土壌の残存脂肪酸成分 濃度と残存脂肪組成の分析 遺跡周辺の地形・遺跡周辺の基本層序	山口葵伸 県立板柳高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 薬科哲男 京都大学原子炉実験所 小山陽造 八戸工業高等専門学校教授 千葉憲一 八戸工業高等専門学校文部技官	2点 15点 内、12点出来品産と判定 戸門・鶴ヶ坂もあり 土器は人骨遺体の改葬と推定
144	沢堀込	自然環境 石質鑑定 分析 樹種同定 同定	地形・地質・層序 火山灰 炭化材 貝類	遺跡周辺の地形と地質 沢堀込遺跡の火山灰の化学特性 沢堀込遺跡出土炭化材の樹種 沢堀込遺跡 C-25号土坑から出土した動物遺存体 唐貝地遺跡の火山灰の化学特性 唐貝地遺跡出土炭化材の樹種	松山力 県立板柳高校教諭 山口葵伸 県立板柳高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 小林和彦 八戸市博物館学芸員 三辻利一 奈良教育大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 佐藤巧 県立郷土館主任学芸員	6点 7点 5号住(縄文)シデ、1・2号住(奈良)クリ
145	唐貝地	自然環境 石質鑑定 分析 樹種同定 同定	火山灰 炭化材 貝類	植物遺体 富ノ沢(2)A 遺跡出土火山灰・土器の蛍光X線分析 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 富ノ沢(2)A 遺跡出土の炭化材の樹種 富ノ沢(2)A 遺跡第66号土壌及び第65号土壌の脂肪酸成分濃度の化学的解析 富ノ沢(2)A 遺跡出土のヒスイ製大珠石製垂飾玉の産地分析 富ノ沢遺跡出土の動物遺体 青森県富ノ沢(2)遺跡出土の縄文時代中期の炭化植物種子	松山力 県立板柳高校教諭 山口葵伸 県立板柳高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 小山陽造 八戸工業高等専門学校教授 千葉憲一 八戸工業高等専門学校文部技官 薬科哲男 東京武信 京都大学原子炉実験所 西本豊弘 国立歴史民俗博物館助教授 椿坂恭代 北海道大学理蔵文化財調査室 吉崎昌一 北海道大学教授	1点 17点
147	富ノ沢(2)VI	石質鑑定	種子 火山灰・土器胎土 14 C $\beta$ 線計数法 炭化材 土壌(リン酸)	植物遺体 富ノ沢(2)A 遺跡出土火山灰・土器の蛍光X線分析 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 富ノ沢(2)A 遺跡出土の炭化材の樹種 富ノ沢(2)A 遺跡第66号土壌及び第65号土壌の脂肪酸成分濃度の化学的解析 富ノ沢(2)A 遺跡出土のヒスイ製大珠石製垂飾玉の産地分析 富ノ沢遺跡出土の動物遺体 青森県富ノ沢(2)遺跡出土の縄文時代中期の炭化植物種子	松山力 県立板柳高校教諭 山口葵伸 県立板柳高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 小山陽造 八戸工業高等専門学校教授 千葉憲一 八戸工業高等専門学校文部技官 薬科哲男 東京武信 京都大学原子炉実験所 西本豊弘 国立歴史民俗博物館助教授 椿坂恭代 北海道大学理蔵文化財調査室 吉崎昌一 北海道大学教授	火山灰2点、縄文土器24点 9点 70点 2基とも土壌墓の可能性大 9点
148	家ノ前・幸畑(7) 幸畑	自然環境 石質鑑定 産地同定 分析 自然環境 分析	地形・地質・層序 黒曜石 火山灰 地形・地質・層序 石器付着脂肪	遺跡周辺の地形及び地質 家ノ前遺跡出土の黒曜石製遺物の理材産地分析 六ヶ所村家ノ前遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 遺跡周辺の地形・地質 幸畑(7)遺跡遺跡から出土した石器に残存する脂肪の分析	松山力 県立板柳高校教諭 山口葵伸 県立板柳高校教諭 薬科哲男 京都大学原子炉実験所文部技官 三辻利一 奈良教育大学教授 松山力 県立八戸高校教諭 中野益男 帯広畜産大学 中野寛子・明瀬雅子・長田正宏 (株)スコーン総合科学研究所	1点 3点 7点の石器に付着した脂肪 動物性脂肪との見解 ナウマンゾウ・オオツノジカ・ニホンジカ・モズ・アカハラ・オットセイ・イルカの脂肪が付着
149	野脇	自然環境 石質鑑定 分析 樹種同定	地形・地質・層序 陶器胎土 火山灰 木製品他	遺跡周辺の地形・遺跡周辺の地質 野脇遺跡出土陶器の蛍光X線分析 野脇遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 出土木製品の樹種同定	山口葵伸 県立板柳高校教諭 松山力 県立八戸高校教諭 山口葵伸 県立板柳高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	16点 1点 32点



集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	年代・不明	備考
150	野場(5)	年代測定 自然環境 石質鑑定 産地同定 同定 同定 同定 同定 樹種同定 年代測定 分析	年輪年代 地形・地質・層序 黒曜石 植物遺体 炭化種子 炭化種子 炭化材 14 C $\beta$ 線計数法 漆・赤色顔料	年輪年代法による出土木材の年代測定 遺跡周辺の地形と遺跡の層序 野場(5)遺跡出土の黒曜石製遺物の原材産地分析 植物遺体 野場(5)遺跡第11号土壌層出土層のトチ種子の炭化状態の化学分析 青森県野場(5)遺跡から検出された植物種子について 野場(5)遺跡出土炭化材の樹種 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 野場(5)遺跡出土の漆付黒土器について	光谷拓実 奈良文化財研究所主任研究官 松山力 県立八戸高校教諭 藤科哲男 京都大学原子炉実験所文部技官 渡辺誠 名古屋大学教員 小山陽造 八戸工業高等専門学校文部技官 千葉馨一 八戸工業高等専門学校文化財調査室 椿坂泰代 北海道大学理蔵文化財調査室 吉崎昌一 北海道大学教員 嶋倉日三郎 元奈良教育大学教員 木越邦彦 学習院大学教員 永嶋正春 国立歴史民俗博物館助教授	年代・不明 2点 オニグルミ、クリ、トチ 自然炭化 10点 2点	
151	筋久辺	自然環境 分析	地形・地質・層序 火山灰	遺跡周辺の地形・地質 火山灰の蛍光X線分析	松山力 県立八戸高校教諭	4点	
152	朝日山Ⅱ	自然環境 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形及び地質	山口義伸 県立板柳高校教諭		
153	高野川(2)	自然環境 石質鑑定 年代測定 分析	地形・地質・層序 年輪年代 陶器胎土	遺跡周辺の地形と地質 年輪年代法による井戸枓材・曲物類・板材の年代測定 高野川(2)遺跡出土陶器の蛍光X線分析	山口義伸 県立板柳高校教諭 光谷拓実 奈良文化財研究所主任研究官 三辻利一 奈良教育大学教員	15点 5点 (12 C ~ 14 C)	
154	小奥戸(1)	自然環境 樹種同定 石質鑑定 産地同定 分析	地形・地質・層序 炭化材 黒曜石	遺跡周辺の地形・地質 小奥戸(1)遺跡出土炭化材の樹種 小奥戸(1)遺跡出土の黒曜石製遺物の原材産地分析	佐藤巧 県立郷土館主任学芸主査 伊藤昭雄 県理蔵文化財調査センター主査 嶋倉日三郎 元奈良教育大学教員 藤科哲男 京都大学原子炉実験所文部技官	11点 7点	
156	朝日山Ⅲ	樹種同定 分析 年代測定 産地同定 分析 分析	炭化材 火山灰 14 C $\beta$ 線計数法 ヒスイ 須恵器胎土 鉄製品・鍍金	朝日山遺跡出土炭化材の樹種 朝日山遺跡に堆積する火山灰の蛍光X線分析 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 朝日山遺跡出土の玉瑠璃の産地分析 朝日山遺跡出土須恵器の蛍光X線分析 朝日山遺跡出土鉄器の金属学的解析 遺跡周辺の地形及び地質について	松山力 八戸市文化財審議委員 山口義伸 県立板柳高校教諭 嶋倉日三郎 元奈良教育大学教員 三辻利一 奈良教育大学教員 木越邦彦 学習院大学教員 藤科哲男 京都大学原子炉実験所文部技官 三辻利一 奈良教育大学教員 赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	15点 15点 1点 37点 20点 11点 内27点一系魚川産	
157	三内丸山(2)Ⅱ	自然環境 石質鑑定 分析 分析 分析	地形・地質・層序 火山灰 須恵器胎土 鉄製品・鍍金	遺跡周辺の地形及び地質について 火山灰の蛍光X線分析 須恵器の蛍光X線分析 三内丸山遺跡出土鉄器の金属学的解析 遺跡周辺の地形及び地質について	山口義伸 県立板柳高校教諭 松山力 八戸市文化財審議委員 山口義伸 県立板柳高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教員 赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	8点 30点	
158	内真部(4)	自然環境 石質鑑定 分析 年代測定 分析	地形・地質・層序 陶器胎土 年輪年代 鉄製品・鍍金	遺跡周辺の地形及び地質について 内真部(4)遺跡出土の陶器の蛍光X線分析 年輪年代法による内真部(4)遺跡出土の井戸枓材・曲物の年代測定 内真部(4)遺跡出土鉄器の金属学的解析 遺跡周辺の地形・地質及び遺跡内の層序	山口義伸 県立板柳高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教員 光谷拓実 奈良文化財研究所主任研究官 赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	25点 4点 AD1420年、AD1457年	
159	山元(3)	自然環境 石質鑑定 分析 分析 同定 年代測定 分析	地形・地質・層序 漆器 火山灰 須恵器胎土 炭化種子 14 C $\beta$ 線計数法 鉄製品・鍍金	青森県浪岡町山元(3)遺跡出土漆器の科学的分析 山元(3)遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 山元(3)遺跡出土須恵器の蛍光X線分析 青森県山元(3)遺跡出土の炭化植物種子 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 山元(3)遺跡出土鉄器の金属学的解析 遺跡と周辺地域の地形・地質	松山力 八戸市文化財審議委員 四柳肇章 漆器文化財科学研究所 三辻利一 奈良教育大学教員 三辻利一 奈良教育大学教員 椿坂泰代 北海道大学理蔵文化財調査室 吉崎昌一 北海道大学 木越邦彦 学習院大学教員 赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	全国でも数例の漆皮箱と推定 8点 42点 3点 Co分の多いものは原材料は大陸?	
160	家ノ前Ⅱ・鷹架Ⅱ	自然環境 分析	地形・地質・層序	遺跡と周辺地域の地形・地質	松山力 八戸市文化財審議委員		

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
	鷹架	石質鑑定 分析 自然環境 石質鑑定	火山灰 地形・地質・層序	家ノ前遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 遺跡と周辺地域の地形・地質	松山力 八戸市文化財審議委員 三辻利一 奈良教育大学教授 松山力 八戸市文化財審議委員 松山力 八戸市文化財審議委員	17 点
161	畑内1	石質鑑定 分析 自然環境 石質鑑定	火山灰 地形・地質・層序	遺跡周辺の地形・地質	松山力 八戸市文化財審議委員 三辻利一 奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授	4 点 5 点
163	久米川	石質鑑定 分析 自然環境 石質鑑定	火山灰 地形・地質・層序	畑内遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 遺跡周辺の地形及び地質	山口義伸 県立板柳高校教諭 山口義伸 県立板柳高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員 木越邦彦 学習院大学教授 村中健 八戸工業大学助教授 ハリノ・サージェイ (株) 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 ハリノ・サージェイ (株)	56 点 3 点 2 点 3 点 6 点 48 点
164	塔ノ沢山(1)・大沢(1)	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形と地質	松山力 八戸市文化財審議委員	
167	朝日山(3)	石質鑑定 分析 自然環境 石質鑑定	火山灰 須恵器胎土 炭化材	火山灰の蛍光X線分析 須恵器の蛍光X線分析 朝日山(3)遺跡出土炭化材の樹種 遺跡周辺の地形・地質及び遺跡内の基本層序	松山力 八戸市文化財審議委員 山口義伸 県立板柳高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	4 点 16 点 7 点
168	黒森下(1)	自然環境 石質鑑定 分析 自然環境 石質鑑定	火山灰 14 C $\beta$ 線計数法	黒森下(1)遺跡出土の蛍光X線分析 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 遺跡周辺の地形及び地質	工藤雅哉 弘前市立第一中学校教諭 伊藤昭雄 県理蔵文化財調査センター主査 三辻利一 奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授	5 点 5 点
169	槻ノ木(1)	自然環境 石質鑑定 分析 自然環境 石質鑑定	火山灰 14 C $\beta$ 線計数法	遺跡周辺の地形及び地質	山口義伸 県立板柳高校教諭 松山力 八戸市文化財審議委員 山口義伸 県立板柳高校教諭 木越邦彦 学習院大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授	2 点 3 点
170	松山・羽黒平(1)	自然環境 石質鑑定 分析 自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡の自然環境	工藤雅哉 弘前市立第一中学校教諭	
171	山元(2)	石質鑑定 分析 自然環境 石質鑑定	鉄製品・鉄滓 火山灰 須恵器胎土 炭化種子	山元(2)跡出土鉄器・鉄滓の金属学的解析 山元(2)遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 山元(2)遺跡出土須恵器の蛍光X線分析 山元(2)遺跡出土の炭化植物種子について	山口義伸 県立板柳高校教諭 赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 榎坂恭代 北海道大学理蔵文化財調査室 吉崎昌一 北海道大学教授 嶋倉巳三郎 元奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授	15 点 117 点 50 点 5 点
172	野尻(2)	樹種同定 年代測定 14 C $\beta$ 線計数法	炭化材 地形・地質・層序	山元(2)遺跡出土炭化材の樹種 放射性炭素年代測定結果報告書 地学的環境	伊藤昭雄 県理蔵文化財調査センター主査 松山力 八戸市文化財審議委員 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授 赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	2 点 12 点 4 点
173	水木館	自然環境 石質鑑定 分析 自然環境 石質鑑定	火山灰 地形・地質・層序	遺跡の地学的環境 水木館遺跡出土火山灰の蛍光X線分析(平成5年度分) 水木館遺跡出土火山灰の蛍光X線分析(平成6年度分)	伊藤昭雄 県理蔵文化財調査センター主査 山口義伸 県立板柳高校教諭 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授	4 点 5 点

[illegible]

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	分析者	備考
	野原(3)	分析 分析 年代測定 分析	火山灰 須恵器胎土 14 C $\beta$ 線計数法 土壌(リン・脂防他)	野原(3)遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 野原(3)遺跡出土須恵器の蛍光X線分析 学習院大学放射線炭素年代測定結果報告書 浪岡町野原(3)遺跡第6号円形周溝土壌の残留炭酸濃度と 残留脂質成分組成及び出土人骨粉(動物骨)分布と焼成 状況の研究	三辻利一 三辻利一 木越邦彦	奈良教育大学教授 奈良教育大学教授 学習院大学教授	14点 32点 5点 平安時代の火葬と古墳埋葬における階層社会についても言及
	野原(4)	分析 分析 分析 分析 分析 年代測定	鉄製品・鉄滓 地形・地質・層序 鉄製品・鉄滓 火山灰 須恵器胎土 14 C $\beta$ 線計数法	野原(2)・(3)遺跡出土鉄器の金属学的解析 遺跡周辺の地形及び地質 鉄器の金属学的解析 野原(4)遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 野原(4)遺跡出土須恵器の蛍光X線分析 学習院大学放射線炭素年代測定結果報告書	小山陽造 千葉憲一 赤沼英男 山口義伸 赤沼英男 三辻利一 三辻利一 木越邦彦	八戸工業高等専門学校教授 八戸工業高等専門学校文部保管 岩手県立博物館専門学芸員 県立板柳高校教諭 岩手県立博物館専門学芸員 奈良教育大学教授 奈良教育大学教授 学習院大学教授	4点 秒数使用による銅を素材としている 48点 80点 8点
187	畑内III	石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡と周辺地域の地形・地質	松山力	八戸市文化財審議委員	
188	四ッ役	石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡と周辺地域の地形・地質	松山力 松山力	八戸市文化財審議委員 八戸市文化財審議委員	
189	白砂	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形と地質	伊藤昭雄	県埋蔵文化財調査センター主査	
190	泉山III	石質鑑定	火山灰	白砂遺跡出土火山灰の蛍光X線分析	佐藤巧 三辻利一	県立郷土館学芸主幹 奈良教育大学教授	3点
191	佐野平館・上佐野	同定 自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序	三戸町泉山遺跡出土の縄文時代人骨 遺跡周辺の地学的環境	松山力 山口義伸	八戸市文化財審議委員 奈良教育大学教授	付章として写真のみ掲載
192	戸沢川代・熊ヶ平	自然環境 石質鑑定 年代測定 分析	火山灰	佐野平館・上佐野遺跡出土火山灰の蛍光X線分析	三辻利一	奈良教育大学教授	2点
193	戸沢川代 平野	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形と地質	山口義伸 山口義伸 木越邦彦	県立板柳高校教諭 県立板柳高校教諭 学習院大学教授	1点
194	羽黒平(1)	自然環境 石質鑑定 分析 分析 分析 分析 分析	地形・地質・層序 鉄製品・鉄滓 プラントオパール 寄生虫・花粉 火山灰(屈折率他)	平野遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 平野遺跡出土須恵器の蛍光X線分析 遺跡周辺の地形及び地質 羽黒平(1)遺跡出土鉄製造物の材質と鉄関連炉の機能 羽黒平(1)遺跡における植物珪酸体分析 羽黒平(1)遺跡における寄生虫卵分析・花粉分析 羽黒平(1)遺跡の土層とテフラ 松山・羽黒平(1)遺跡出土鉄器の金属学的解析	山口義伸 山口義伸 赤沼英男 赤沼英男 柳古環境研究所 柳古環境研究所 柳古環境研究所	県立板柳高校教諭 県立板柳高校教諭 岩手県立博物館専門学芸員 岩手県立博物館専門学芸員 奈良教育大学教授 奈良教育大学教授 奈良教育大学教授	8点 10点
196	洞内城跡	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡の立地と基本層序	赤沼英男	岩手県立博物館専門学芸員	寄生虫卵は確認されない 補遺編として掲載
197	西張(3)	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡の立地と基本層序	松山力 松山力	八戸市文化財審議委員 八戸市文化財審議委員	担当の小田川が一部加筆
198	上蛇沢(1)	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序 脂防酸 土器内土壌	遺跡の位置と自然的環境 第1号埋設土器に残存する脂肪の分析	松山力 松山力 中野益男 中野益男・帯広畜産大学 (株)スコーン総合科学研究所	八戸市文化財審議委員 八戸市文化財審議委員 県立板柳高校教諭 八戸市文化財審議委員 八戸市文化財審議委員	ヒトの骨のみの埋葬による脂防に類似する結果
199	大平(5)・草薙(1)・湯ヶ森(2)	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形と地質	山口義伸 山口義伸	県立板柳高校教諭 県立板柳高校教諭	
200	十三湊I	自然環境 石質鑑定	地形・地質	遺跡周辺の地形と地質	山口義伸	県立板柳高校教諭	
205	三内丸山VI	自然環境 分析 同定	地形・地質 古環境・花粉 動物遺体	三内丸山遺跡の地形及び地質 植物相からみた三内丸山遺跡 三内丸山遺跡出土の動物遺体の概要	山口義伸 注誠一郎 西本豊弘 樋泉岳二	県立板柳高校教諭 国立歴史民俗博物館 国立歴史民俗博物館助教 国立歴史民俗博物館	

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
207	実吉	自然環境 石質鑑定 分析 火山灰 須恵器胎土 木製品他 樹種同定 年代測定 分析	地形・地質・層序 火山灰 須恵器胎土 木製品他 種子 14 C $\beta$ 線計数法 アスファルト	遺跡周辺の地形と地質 火山灰の蛍光 X 線分析 須恵器・土師器の蛍光 X 線分析 木製品の樹種 同定 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 天然アスファルト状物質の分析	伊藤昭雄 県埋蔵文化財調査センター総括主査 伊藤昭雄 県埋蔵文化財調査センター総括主査 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 バリノ・サージェイ (株) バリノ・サージェイ (株) 木越邦彦 学習院大学教授	6点 須恵器 11点、櫛文1点、土師器 30点 19点 内 14点は角材、板材など 井戸跡堆積物 タデ類 5点 岩手県坂田遺跡出土ものとは異なるとの見解だけ 国内各産地との比較は全く行っていない
208	桜ヶ峰(2)	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形と地質	横山ゆかり 石油開発技術センター 伊藤昭雄 県埋蔵文化財調査センター総括主査 伊藤昭雄 県埋蔵文化財調査センター総括主査	
209	隠(4)	自然環境 石質鑑定 分析 年代測定 分析	地形・地質・層序 火山灰 14 C $\beta$ 線計数法	遺跡周辺の地形と地質 火山灰の蛍光 X 線分析 放射性炭素年代測定	伊藤昭雄 県埋蔵文化財調査センター総括主査 三辻利一 奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授	4点 2点
210	隠(3)	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形と地質	伊藤昭雄 県埋蔵文化財調査センター総括主査	
211	畑内V	石質鑑定 年代測定 分析	14 C $\beta$ 線計数法 脂防酸 土器内土壌	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 畑内遺跡から出土した土器に残存する脂防の分析	松山力 八戸市文化財審議委員 木越邦彦 学習院大学教授 中野益男 帯広畜産大学 中野寛子・菅原利佳・長田正宏 (株) スコーン総合科学研究所 松山力 八戸市文化財審議委員 小林利彦 八戸市南文学習院学芸員	1点 ヒト遺体または、胎盤を埋葬した試料と類似の結果 担当の木村鐵次郎(埋文センター)と共編
212	八釜久保(2)・(3)・幸神	石質鑑定 分析	火山灰	八釜久保(3)遺跡出土火山灰の蛍光 X 線分析	松山力 八戸市文化財審議委員 三辻利一 奈良教育大学教授	1点
213	石焼沢・西張(3)	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形と地質	松山力、七崎修、伊藤昭雄 松山力 八戸市文化財審議委員	197集の同文に変更及び一部付加
214	田名部館跡	自然環境 同定 樹種同定 年代測定 分析	地形・地質・層序 種実 木製品他 14 C $\beta$ 線計数法	遺跡と周辺の地形と地質 田名部館跡の種実 田名部館跡から出土した木製品の樹種同定 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	松山力 八戸市文化財審議委員 バリノ・サージェイ (株) バリノ・サージェイ (株) 木越邦彦 学習院大学教授	3点 2点
215	朝日山(3)	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形と地質	山口義伸 県立板柳高校教諭 山口義伸 県立板柳高校教諭	
216	近野 V	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形及び地質	山口義伸 県立板柳高校教諭 山口義伸 県立板柳高校教諭	
217	宇田野(2)・(3)・草薙(3)	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形及び地質	山口義伸 県立板柳高校教諭 山口義伸 県立板柳高校教諭	
218	宇田野(2)	自然環境 石質鑑定 分析	火山灰 14 C $\beta$ 線計数法	火山灰の蛍光 X 線分析 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	三辻利一 奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授	6点 6点
219	垂柳・五輪野	自然環境 石質鑑定 分析 年代測定 分析	地形・地質・層序 14 C $\beta$ 線計数法 須恵器胎土 鉄製品・鍍澤	垂柳・五輪野遺跡と周辺の地形・地質 垂柳遺跡の炭素年代分析 五輪野遺跡出土須恵器の蛍光 X 線分析 五輪野遺跡出土鉄器の材質 館跡周辺の地形・地質と基本層序 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	松山力 八戸市文化財審議委員 松山力 八戸市文化財審議委員 木越邦彦 学習院大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員 松山力 八戸市文化財審議委員 木越邦彦 学習院大学教授	3点 10点 10点 1点
220	小沢館跡	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序 14 C $\beta$ 線計数法	遺跡周辺の地形及び地質	山口義伸 県立板柳高校教諭 山口義伸 県立板柳高校教諭	
221	津山	自然環境 石質鑑定 分析 年代測定 分析	地形・地質・層序 火山灰 須恵器胎土 14 C $\beta$ 線計数法	遺跡周辺の地形及び地質 出土火山灰の蛍光 X 線分析 出土須恵器の蛍光 X 線分析 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	松山力 八戸市文化財審議委員 三辻利一 奈良教育大学教授 三辻利一 奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授 山口義伸 県立板柳高校教諭 山口義伸 奈良教育大学教授 七崎修 元県立八戸北高校教諭	2点 2点 2点 3点 1点
222	幸畑(10)・(6)・(3)	石質鑑定 分析	火山灰	幸畑(3)遺跡出土火山灰の蛍光 X 線分析	三辻利一 奈良教育大学教授 七崎修 元県立八戸北高校教諭	1点
223	松籠	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序	八戸市松籠遺跡の地形及び地質	山口義伸 県立板柳高校教諭	



集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
224	十三湊 II	自然環境	層序	遺跡内の基本層序	山口義伸 県立板柳高校教諭	
230	三内丸山Ⅲ	自然環境	地形・地質	調査区域の地形及び地質について	山口義伸 県立板柳高校教諭	
232	岡町(2)	自然環境	地形・地質	遺跡周辺の地形及び地質	工藤一彌 県教育センター指導主事 山口義伸 県立板柳高校教諭	
233	西張(2)	同定	炭化種実	西張(2)遺跡から出土した大型植物化石	新山雅広 (株) バレオ・ラボ	付欄として記載
234	野尻(1)	年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	木越邦彦 学習院大学教授	3 点
235	大和田・寺山(3)・平窪(1) ・平窪(2)・伝法寺館跡 大和田	自然環境 自然環境 自然環境	地形・地質・層序 地形・地質・層序 地形・地質・層序	大和田遺跡周辺の地質 寺山(3)・平窪(1)・(2)・伝法寺館跡周辺の地形及び地質 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	松山力 八戸市文化財審議委員 元県立八戸北高校教諭 七崎修彦 学習院大学教授 木越邦彦 学習院大学教授	3 点
236	幸畑(4)・(1)	石質鑑定 分析	火山灰	火山灰の蛍光 X 線分析	松山力 八戸市文化財審議委員	2 点
		年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	三辻利一 奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授	2 点
237	隠無(1)・(2)・(6)	自然環境	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形及び地質	山口義伸 県立板柳高校教諭	
238	見立山(1)・弥次郎窪 II 見立山 弥次郎窪	自然環境 石質鑑定 自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序 地形・地質・層序 地形・地質・層序	周辺の地形・地質概要と遺跡の層序 遺跡の地形・地質と基本層序	松山力 八戸市文化財審議委員 松山力 八戸市文化財審議委員 松山力 八戸市文化財審議委員	あわせて、担当の素が地滑りについて報告
		年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	木越邦彦 学習院大学教授	4 点
		年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	放射性炭素年代測定結果報告書	(株) 地球科学研究所	1 点 補正年代・暦年代付き
		分析	炭酸他	弥次郎窪遺跡における土坑の自然科学的検討	バリノ・サージェイ (株)	17 基の土坑・埋設土器中 8 基に墓の可能性
		分析	脂肪酸	弥次郎窪遺跡から出土した遺構・遺物に残存する脂肪酸の分析	中野益男 帯広畜産大学 中野寛子・菅原利佳・長田正宏 (株) スコニー総合科学研究所	11 基すべて埋葬と判断された試料に類似 114 号土坑は男性遺体の可能性ありとの見解
239	新町野・野木	自然環境	地形・地質	新町野・野木遺跡の地形と地質	工藤一彌 県教育センター指導主事	
		石質鑑定	地形・地質		山口義伸 県立板柳高校教諭	
		年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	木越邦彦 学習院大学教授	3 点
240	小奥戸(2)・(4)	石質鑑定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	木越邦彦 学習院大学教授	3 点
		分析	火山灰	火山灰の蛍光 X 線分析	松山力 八戸市文化財審議委員	2 点
		同定	炭化種子	小奥戸(2)遺跡から出土した大型植物化石	三辻利一 奈良教育大学教授 新山雅広 (株) バレオ・ラボ	
241	長谷	石質鑑定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	松山力 八戸市文化財審議委員	2 点
		分析	火山灰	火山灰の蛍光 X 線分析	木越邦彦 学習院大学教授	4 点
		分析	須恵器胎土	長谷遺跡出土の須恵器須恵胎土分析	三辻利一 奈良教育大学教授	埋設土器 県内からはこれまで未出土の胎土組成 産地不明
		分析	燐酸・脂肪酸	長谷遺跡の平安時代土器埋設遺構の性格検討	三辻利一 奈良教育大学教授 バリノ・サージェイ (株)	遺体が埋葬されていたかは判断できない
242	外馬屋前田(1)	自然環境	地形・地質・層序	地形・地質と基本層序	山口義伸 県立板柳高校教諭	
		石質鑑定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	山口義伸 県立板柳高校教諭	4 点
		年代測定	火山灰	外馬屋前田(1)遺跡出土火山灰の蛍光 X 線分析	木越邦彦 学習院大学教授	14 点
		分析	須恵器胎土	外馬屋前田(1)遺跡出土の須恵器の蛍光 X 線分析	三辻利一 奈良教育大学教授	24 点
		同定	炭化種子	外馬屋前田(1)遺跡出土の植物遺体の同定	バリノ・サージェイ (株)	
		分析	鉄製品・鉄滓	外馬屋前田(1)遺跡出土遺物の組成から見た銅製造活動	赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	
		分析	赤色顔料	外馬屋前田(1)遺跡出土赤色岩石片の分析結果	赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	
243	高屋敷館	自然環境	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形及び地質	山口義伸 県立板柳高校教諭	安山岩の風化→内部の鉄分の酸化→赤鉄鉱化
		石質鑑定	年輪年代	年輪年代法による木柱と板状木製品の年輪測定	山口義伸 県立板柳高校教諭	3 点 1073 年、1101 年、1106 年
		年代測定	樹種同定	高屋敷館遺跡出土木製品の樹種同定	山口義伸 県立板柳高校教諭	13 点
		分析	火山灰	高屋敷館遺跡出土火山灰の蛍光 X 線分析	光谷拓実 奈良文化財研究所	11 点
		分析	須恵器胎土	高屋敷館遺跡出土須恵器の蛍光 X 線分析	光谷拓実 奈良文化財研究所	30 点
		分析	土師器胎土	高屋敷館遺跡出土土師器の蛍光 X 線分析	三辻利一 奈良教育大学教授	40 点
		同定	植物種子	青森県高屋敷館遺跡出土の平安時代の植物種子	三辻利一 奈良教育大学教授 吉崎昌一 札幌国際大学	イネ、オオムギ、コムギ、アワ、ヒエ、キビ他

構坂恭代 北海道大学埋蔵文化財調査室

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
244	隠川(4)・02	鉄製品 分析	鉄製品	高麗館遺跡出土自在鈐状製品の材質について	赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	1994 年分 4 点 1995 年分 5 点
		鉄製品・鉄滓 分析	鉄製品・鉄滓	高麗館遺跡出土土銅板破片の材質 出土遺物とその組成からみた高麗館遺跡における銅製造と鉄器製作について	赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	
		漆塗膜 分析	漆塗膜	高麗館遺跡出土木製棺黑色塗膜の断面構造	赤沼英男 岩手県立博物館専門学芸員	
		年代測定 年代測定	14 C β線計数法 14 C β線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	木越邦彦 学習院大学教授	
		自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序	遺跡の地形及び地質	山口義伸 県立松柳高校教諭	
245	水吉	自然環境 石質鑑定 分析	火山灰	火山灰の蛍光X線分析	山口義伸 県立松柳高校教諭	17 点 184 点 54 点
		胎土 分析	胎土	土師器・粘土の蛍光X線分析	三辻利一 奈良教育大学教授	
		炭化材 同定	炭化材	木製品及び炭化材の樹種同定	三辻利一 奈良教育大学教授	
246	白砂・大沢	炭化材 同定	炭化材	並列溝状遺構の植物珪酸体分析	鈴木三男 東北大学教授	(株) 古環境研究所 (株) バレオ・ラボ
		植物種子 同定	植物種子	大型植物化石の同定	鈴木三男 東北大学教授	
248	十三湊Ⅲ	自然環境 年代測定 年代測定 自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序 火山灰 胎土 炭化材 プラントオパール 植物種子	遺跡と周辺地域の地形・地質 水吉遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 大沢遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 青森県十三湊遺跡における推定港湾施設を対象とした地下レーダー探査	松山力 八戸市文化財審議委員 松山力 八戸市文化財審議委員 三辻利一 奈良教育大学教授 木越邦彦 学習院大学教授 川村真一 元県立弘前工業高校校長 三辻利一 奈良教育大学教授 酒井英男・小島信人・前川要 富山大学 鈴木和子 県文化課	3 点 1 点 3 点
249	三内丸山Ⅸ 第2分冊	分析他	スタンダードコラム	三内丸山遺跡第6鉄塔スタンダードコラムの調査 スタンダードコラムの珪藻化石群 スタンダードコラムの花粉化石群 スタンダードコラムの大型植物化石群 スタンダードコラムから算出した昆虫化石 三内丸山遺跡；縄文時代前期の堆積物の内容と環境復元 三内丸山遺跡第6鉄塔地区Ⅵa、Ⅵb層から採取された炭化木片の加速器質量分析による放射性炭素年代 三内丸山遺跡第6鉄塔地区Ⅵa、Ⅵb層から算出した大型植物遺体（化石） 三内丸山遺跡第6鉄塔地区出土の鳥類・哺乳類遺体 三内丸山遺跡第6鉄塔地区出土の魚類遺体（Ⅰ） 三内丸山遺跡第6鉄塔地区出土木材の樹種 三内丸山遺跡第6鉄塔地区出土炭化材の樹種 三内丸山遺跡第6鉄塔地区出土のクリのDNA分析 三内丸山遺跡第6鉄塔地区出土木製品の彩色分光度計分析 三内丸山遺跡第6鉄塔地区Ⅵa、Ⅵb層から得られた昆虫化石 三内丸山遺跡第6鉄塔地区出土の黒曜石製遺物の原材産地分析（平成9年度） 三内丸山遺跡第6鉄塔地区出土の黒曜石製遺物の原材産地分析（平成8年度） 遺跡内の基本層定	辻誠一郎 国立歴史民俗博物館 榎泉岳二 早稲田大学 村田泰輔 北海道大学大学院 辻誠一郎 国立歴史民俗博物館 吉川昌伸 (株) バレオ・ラボ 辻誠一郎 国立歴史民俗博物館 南木睦彦 流通科学大学 辻誠一郎 国立歴史民俗博物館 齋藤由美子 県理文化財調査センター 森勇一 愛知県立明和高校 辻誠一郎 国立歴史民俗博物館 中村俊夫 国立歴史民俗博物館 辻誠一郎 国立歴史民俗博物館 能成修一 農林省森林総合研究所 南木睦彦 流通科学大学 住田雅和 国立歴史民俗博物館 西本豊弘 国立歴史民俗博物館 榎泉岳二 早稲田大学 能成修一 農林省森林総合研究所 鈴木三男 東北大学附属植物園 前田純子 東京都立大学学生 鈴木三男 東北大学附属植物園 佐藤洋一郎 静岡大学 ジャスコエンジニアリング (株) 森勇一 愛知県立明和高校 齋科哲男 京都大学府子実験所 齋科哲男 京都大学府子実験所 山口義伸 県立松柳高校教諭	10 点 455 点 766 点 8 点 63 点

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
251	三内丸山Ⅰ	石質鑑定 産地同定	黒曜石	三内丸山遺跡第6次調査区出土の黒曜石製造物の原材産地分析	山口義伸 県立板柳高校教諭	5点
253	下馬坂	分析	脂肪酸	三内丸山遺跡第7次調査第928号土坑の脂質分析	齋科哲男 京都大学原子炉実験所 バリノ・サ・グエイ (株)	遺体埋葬は想定できるが、断定できない
254	戸沢	石質鑑定 年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	松山力 八戸市文化財審議委員	1点
255	安田(2)	石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形及び地質	山口義伸 県立板柳高校教諭	
256	新納屋(1)	石質鑑定	木製品・炭化材	宮田地区山下遺跡から出土した木製品・炭化材の樹種	山口義伸 県立板柳高校教諭	
257	三内丸山(6)	石質鑑定	土器胎土	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	山口義伸 県立板柳高校教諭	
258	山下・上野尻	石質鑑定	14 C $\beta$ 線計数法	野尻(1)遺跡出土土器の蛍光X線分析	山口義伸 県立板柳高校教諭	
259	山下	分析	土器胎土	野尻(1)遺跡出土の黒曜石製造物の原材産地分析および黒曜石製造物の非破壊分析による水和層の測定	山口義伸 県立板柳高校教諭	
260	野尻(1)	石質鑑定 年代測定	火山灰	火山灰の蛍光X線分析	山口義伸 県立板柳高校教諭	3点
261	隠川(0)Ⅰ・(2)Ⅱ	分析	土器胎土	出土土器の蛍光X線分析	三辻利一 奈良教育大学教授	45点
262	隠川(00)	年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	炭化材の放射性炭素年代測定 1	木越邦彦 学習院大学教授	2点
263	隠川(02)	年代測定	14 C AMS	炭化材の放射性炭素年代測定 2	(株)地球科学研究所	1点
264	隠川(00)	分析	漆	漆塗壺形土器の科学的分析	四柳嘉章 漆器文化財科学研究所	
265	隠川(00)	分析	脂肪	遺構・遺物に残存する脂肪の分析	中野益男 帝広畜産大学	
266	隠川(00)	産地同定	黒曜石	黒曜石製造物の原材産地分析	中野寛子 星山賢一	
267	隠川(00)・(2)	樹種同定	炭化材	炭化材の樹種同定	(株)スコーン総合科学研究所	17点
268	十腰内(1)	石質鑑定	材料	十腰内(1)遺跡から出土した容器状物質の材質鑑定	齋科哲男 京都大学原子炉実験所	2点
269	十腰内(1)	鑑定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	山口義伸 県立板柳高校教諭	5点
270	十腰内(1)	産地同定	黒曜石	十腰内(1)遺跡出土黒曜石製造物の原材産地分析	土台信高 岩手大学教育学部地学教室助教授	15点
271	十腰内(1)	産地同定	玉類	十腰内(1)遺跡出土玉類、玉材の非破壊による産地分析	木越邦彦 学習院大学教授	19点
272	十腰内(1)	樹種同定	炭化材	弘前市十腰内(1)遺跡出土炭化材の樹種	齋科哲男 京都大学原子炉実験所	10点
273	十腰内(1)	石質鑑定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	高橋利彦 木工舎「ゆい」	4点
274	十腰内(1)	年代測定	炭化材	煙内遺跡出土炭化材の樹種同定	山口義伸 学習院大学教授	3点
275	十腰内(1)	自然環境	地形・地質	遺跡周辺の地形と地質	高橋利彦 木工舎「ゆい」	
276	十腰内(1)	石質鑑定	14 C AMS	放射線炭素年代測定結果報告書	七崎修 元県立八戸北高校教諭	5点
277	十腰内(1)	産地同定	黒曜石	榊引遺跡出土黒曜石製造物の原材産地分析	松山力 八戸市文化財審議委員	8点
278	十腰内(1)	分析	須恵器胎土	須恵器の蛍光X線分析	(株)地球科学研究所	8点
279	十腰内(1)	分析	火山灰	火山灰の蛍光X線分析	三辻利一 奈良教育大学教授	60点
280	十腰内(1)	石質鑑定	土師器胎土	土師器の蛍光X線分析	三辻利一 奈良教育大学教授	4点
281	十腰内(1)	年代測定	14 C AMS	放射線炭素年代測定結果報告書	(株)地球科学研究所	
282	十腰内(1)	同定	プラントオパール	プラントオパール分析、花粉分析	鈴木茂 (株)バレー・ラボ	
283	十腰内(1)	探査	地中レーダー探査	地中レーダー探査による青森県十三湊遺跡の推定発掘施設の調査	山口義伸 県立板柳高校教諭	
284	十腰内(1)	自然環境	地形・地質	遺跡周辺の地形および地質	酒井英男・野村成宏・眞雅敬・前川要 富山大学、工藤忍 県文化課	
285	十腰内(1)	石質鑑定	地形・地質	遺跡周辺の地形および地質	山口義伸 県立板柳高校教諭	
286	十腰内(1)	自然環境	地形・地質	遺跡周辺の地形及び地質について	山口義伸 県立板柳高校教諭	

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
		石質鑑定 植生	花粉化石	大矢沢野田(1)遺跡の縄文時代以降の植生史 ー花粉化石群にもとづく植生復元と変遷史	山口義伸 県立坂柳高校教諭 古代の森研究会	
271	モダシ平	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	モダシ平遺跡周辺の地形と地質	佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭	
272	櫛引II	石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形・地質	松山力 八戸市文化財審議委員	
273	丹内	自然環境 石質鑑定 樹種同定 年代測定	炭化材 14 C AMS	丹内遺跡から出土した炭化材の樹種 放射性炭素年代測定結果報告書	松山力 八戸市文化財審議委員 佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 ハリノ・サウヴェイ (株) (株) 地球科学研究所	9点 奈良時代焼失住居部材 1点
274	山下II・米山(2) 山下	石質鑑定 年代測定	14 C $\beta$ 線計数法	学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書	松山力 八戸市文化財審議委員 木越邦彦 学習院大学教授	1点 同位体の比率も記載
275	新町野	自然環境 石質鑑定 年代測定 樹種同定 炭化材 分析 須臾器胎土 分析	地形・地質・層序 14 C AMS 炭化材 火山灰 須臾器胎土 熱残留磁気	周辺地形と地質 新町野遺跡出土炭化材の放射性炭素年代測定 新町野遺跡出土炭化材の樹種 新町野遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 新町野遺跡出土須臾器の蛍光X線分析 新町野遺跡の考古地磁気学的研究	工藤一彌 県総合学校教育センター 松山力 八戸市文化財審議委員 (株) 地球科学研究所 高橋利彦 木工舎「ゆい」 三辻利一 奈良教育大学 三辻利一 奈良教育大学 広岡公夫・道坂ゆかり・翼雅敬 富山大学地球科学教室	4点 3点 7点 12点
276	畑内VI	石質鑑定			松山力 八戸市文化財審議委員	
277	野尻(1)III	石質鑑定 分析 分析 分析	火山灰 土器胎土 脂肪酸	火山灰の蛍光X線分析 土器の蛍光X線分析 第301号土器埋設遺構に残存する脂肪の分析	山口義伸 県史編纂室総括主幹 三辻利一 奈良教育大学 三辻利一 奈良教育大学 中野益男 帯広畜産大学 中野寛子・清水了・門利恵・星山賢一 (株) スコーンシャ総合科学研究所 (株) 地球科学研究所 (株) 古環境研究所 (株) 古環境研究所 (株) 古環境研究所 (株) 古環境研究所 (株) 古環境研究所	16点 須臾器・土師器・縄文土器・粘土など117点 ヒト遺体の直接埋納の脂肪と類似している  2点 9点
278	餅ノ沢	石質鑑定 産地同定 産地同定 分析	黒曜石・安山岩 玉類 脂肪酸	餅ノ沢遺跡出土黒曜石、安山岩製遺物の原材料地分析 餅ノ沢遺跡出土玉類の産地分析 餅ノ沢遺跡から出土した遺構に残存する脂肪の分析	山口義伸 県史編纂室総括主幹 齋科哲男 京都大学原子炉実験所 齋科哲男 京都大学原子炉実験所 中野益男 帯広畜産大学 中野寛子・清水了・門利恵・星山賢一 (株) スコーンシャ総合科学研究所 赤沼英男 岩手県立博物館	21点 4点 2点はヒトの骨の骨のみの埋納、3点はヒト遺体の直接埋納の脂肪に類似している  6点
279	三内丸山(6)II 第一分冊 第二分冊	石質鑑定 分析 同定 年代測定 分析	材質 土器塗膜 炭化種子 14 C $\beta$ 線計数法 脂肪酸	青森県三内丸山(6)遺跡出土の土器外面に見られる塗膜について 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 三内丸山(6)遺跡から出土した土坑に残存する脂肪の分析	山口義伸 県史編纂室総括主幹 (株) 吉田生物研究所 齋藤由美子 県埋蔵文化財調査センター 木越邦彦 学習院大学教授 中野益男 帯広畜産大学 中野寛子・清水了・門利恵・星山賢一 (株) スコーンシャ総合科学研究所 齋科哲男 京都大学原子炉実験所	漆膜 下地塗り無し・未精製の漆の1回塗り 付着に記載 4点 補正年代値 $\delta 13$ C値も記載 ヒト遺体の埋納による脂肪に類似 211号土坑はヒト女性の埋納の可能性あり
280	砂子	産地同定 自然環境 分析 年代測定 分析	黒曜石 地形・地質・層序 火山灰 14 C AMS 鉄製品・鉄滓	三内丸山(6)遺跡出土の黒曜石製遺物の原材料地分析 砂子遺跡と周辺地域の地形・地質 砂子遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 放射性炭素年代測定結果報告書 出土遺物の組成からみた砂子遺跡における鉄器製作とその使用	松山力 八戸市文化財審議委員 三辻利一 奈良教育大学 (株) 地球科学研究所 赤沼英男 岩手県立博物館	2点 9点 2点 8点

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	14 点 焼灰家屋 (10 世紀) 部材	備考
		樹種同定 同定 分析	炭化材 種実 プラントオパール・花粉 土壌微細形態	青森県南郷村砂子遺跡出土炭化材の樹種同定 砂子遺跡から出土した炭化種実 砂子遺跡のプラントオパール分析及び花粉分析 砂子遺跡第 24 号竪穴住居跡床面の土壌微細形態について	植田弥生 (株) ハレオ・ラボ 新山雅広 (株) ハレオ・ラボ (株) 古環境研究所 宮路淳子 京都文教大学 松井章 奈良文化財研究所 平山良治 国立科学博物館	14 点 焼灰家屋 (10 世紀) 部材 すべてコナラ	
281	野木Ⅲ	石質鑑定 分析 年代測定 樹種同定	土器胎土 火山灰 14 C AMS 木材	野木遺跡出土土器の蛍光 X 線分析 野木遺跡出土火山灰の蛍光 X 線分析 放射性炭素年代測定結果報告書 青森県野木遺跡出土木材の樹種 野木遺跡出土銅板破片の金属考古学調査結果 野木遺跡出土木製櫛歯と漆の自然科学的調査結果 鉄関連遺物の形状と組成からみた野木遺跡における鉄器製作 とその使用 青森県野木遺跡出土平安時代の炭化植物種子	松山力 ハル市文化財審議委員 三辻利一 奈良教育大学 三辻利一 奈良教育大学 (株) 地球科学研究所 能城修一 森林総合研究所 鈴木三男 東北大学附属植物園 赤沼英男 岩手県立博物館 赤沼英男 岩手県立博物館 赤沼英男 岩手県立博物館 吉崎昌一 札幌国際大学 樺坂泰代 北海道大学理蔵文化財調査室 高橋利彦 木工舎「ゆい」 吉川純子 古代の森研究所 對馬康夫 青森市下水道部 宮路淳子 京都文教大学 松井章 奈良文化財研究所 平山良治 国立科学博物館	須恵器・土師器・粘土など 193 点 11 点 3 点 278 点  鉄器 10 点、その他 6 点  20 点  成分上では良質のおいしい水	
283	三内丸山ⅩⅤ	石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡周辺の地形及び地質について	山口葵伸 県史編纂室総括主幹		
285	山ノ越	自然環境 石質鑑定 樹種同定	炭化材	炭化材	山口葵伸 県史編纂室総括主幹 山口葵伸 県史編纂室総括主幹 兼平文憲 青森県林業試験場	遺構報文中に同定結果のみを記載	
286	十三湊Ⅴ	探査	地中レーダー探査	地中レーダー探査による青森県十三湊遺跡の推定港湾施設 の調査	酒井英男・中基書元・前川要 富山大学 工藤忍 鈴木和子 県文化課 田中賢次 田中地質コンサルタント		
287	岩ノ沢平	自然環境 石質鑑定 年代測定 樹種同定	地形・地質 14 C AMS 木製品	遺跡周辺の地質 放射性炭素年代測定結果報告書 青森県岩ノ沢平遺跡B区 S I 69Pt 1 から出土した木材の 樹種同定結果	七崎修 元県立八戸北高校教諭 松山力 ハル市文化財審議委員 (株) 地球科学研究所 松葉礼子 (株) ハレオ・ラボ	4 点 1 点	
		分析 分析 分析	鉄製品・鉄滓 須恵器胎土 火山灰	岩ノ沢平遺跡出土鉄関連遺物の金属考古学的調査結果 須恵器の蛍光 X 線分析 火山灰の蛍光 X 線分析	赤沼英男 岩手県立博物館 三辻利一 奈良教育大学 三辻利一 奈良教育大学	31 点 34 点 7 点	
288	三内丸山ⅩⅥ	石質鑑定			山口葵伸 県史編纂室総括主幹		
289	三内丸山ⅩⅦ	石質鑑定			山口葵伸 県史編纂室総括主幹		
291	松ヶ崎	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡と周辺地域の地形・地質	松山力 ハル市文化財審議委員 佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭		
292	蟹沢(2)	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序 脂肪酸	遺跡と周辺地域の地形・地質 蟹沢(2)遺跡から出土した埋設土器に残存する脂肪の分析	松山力 ハル市文化財審議委員 佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 中野益男 帯広畜産大学 中野寛子・清水了・門利恵・星山賢一 (株) スコーン総合科学研究所	ヒト遺体 (幼児) の可能性あり	
293	宮本(2)	自然環境 石質鑑定 年代測定	地形・地質・層序 14 C AMS	遺跡の地形と地質について 放射性炭素年代測定結果報告書	島口天 県立郷土館 松山力 ハル市文化財審議委員 (株) 地球科学研究所	2 点	
294	栄山(3)	石質鑑定			佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭		
295	隠川(10)Ⅱ	石質鑑定			佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭		
296	上野平(3)	石質鑑定			松山力 ハル市文化財審議委員		



集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
		年代測定・分析	14 C $\beta$ 線計数法 土器胎土	放射性炭素年代測定結果報告書 上野平(3)遺跡出土土器の蛍光X線分析	木越邦彦 学習院大学教授 三辻利一 奈良教育大学	1点 同位体の比率及び補正年代値も記載 6点
297	上野	自然環境 石質鑑定 年代測定 年代測定 同定	地形・地質・層序 土器胎土 14 C AMS 人骨	遺跡周辺の地形と地質 放射性炭素年代測定結果報告 上野遺跡土坑墓出土人骨報告	七崎修 元県立八戸北高校教諭 松山力 八戸市文化財審議委員 (株) 地球科学研究所 百々幸雄 東北大学大学院教授 奈良晋史・鈴木敏彦ほか 東北大学大学院 江戸時代	3点
298	朝日山(2)	自然環境 石質鑑定 年代測定 年代測定 分析	地形・地質・層序 14 C $\beta$ 線計数法 14 C AMS 火山灰	遺跡の地形と地質 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告書 放射性炭素年代測定結果報告書 朝日山(2)遺跡出土の蛍光X線分析	島口天 県立郷土館 佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 木越邦彦 学習院大学教授 (株) 地球科学研究所 三辻利一 奈良教育大学	1点 同位体の比率も記載 3点
299	桜ヶ峰(1)	自然環境 石質鑑定 分析	地形・地質・層序 土器胎土	遺跡周辺の地形と地質 出土土器の蛍光X線分析	伊藤昭雄 県立木造高校教諭 佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 三辻利一 奈良教育大学	21点
300	岩渡小谷(2)	石質鑑定 年代測定 樹種同定 同定	14 C AMS 木材 プラントオパール	放射性炭素年代測定結果報告書 青森市岩渡小谷(2)遺跡出土木材の樹種 岩渡小谷(2)遺跡におけるプラントオパール分析	佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 (株) 地球科学研究所 高橋利彦 木工舎「ゆい」 (株) 古環境研究所	2点 11点 6点
301	岩ノ沢平Ⅱ	石質鑑定 分析 年代測定 分析	火山灰 14 C AMS 脂肪酸他	岩ノ沢平遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 放射性炭素年代測定結果報告書 方形周溝に残存するリン・カルシウム、脂肪酸分析	松山力 八戸市文化財審議委員 三辻利一 奈良教育大学 (株) 地球科学研究所 バリノ・サージェイ (株)	8点 6点 遺体と供物の可能性もあるが断定し得ない
302	上野尻Ⅱ	石質鑑定 年代測定 分析 樹種同定 炭化材ほか	14 C AMS リン・カルシウム 炭化材ほか	出土炭化材の放射性炭素年代測定結果報告書 リン・カルシウム分析及び樹種同定 リン・カルシウム分析及び樹種同定	松山力 八戸市文化財審議委員 (株) 地球科学研究所 バリノ・サージェイ (株) バリノ・サージェイ (株)	3点 土坑内の焼焼材と灰中のプラントオパール
303	安田(2)Ⅱ	石質鑑定			松山力 八戸市文化財審議委員 山口敦伸 県史郷土資料館主幹 佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 (株) 地球科学研究所	3点
304	十腰内(1)Ⅱ	石質鑑定 年代測定	14 C AMS	放射性炭素年代測定結果報告 遺跡周辺の地形と地質	七崎修 元県立八戸北高校教諭 松山力 八戸市文化財審議委員 (株) 地球科学研究所	5点 2点 1点
305	笹ノ沢(2)・(3)	自然環境 石質鑑定 年代測定 年代測定 産地同定 産地同定 分析 分析	地形・地質 14 C AMS 14 C $\beta$ 線計数法 黒曜石 大珠 石器付遺物・顔料 脂肪酸他	放射性炭素年代測定結果報告 学習院大学放射性炭素年代測定結果報告 笹ノ沢(3)遺跡出土黒曜石製石器の原産地分析 笹ノ沢(3)遺跡出土大珠の非破壊による蛍光X線分析 笹ノ沢(3)遺跡出土石器付遺物の分析 笹ノ沢(3)遺跡後出土坑の内容物に関する自然科学的調査	木越邦彦 学習院大学教授 藤科哲男 京都大学原子炉実験所 藤科哲男 京都大学原子炉実験所 バリノ・サージェイ (株) バリノ・サージェイ (株)	岩石名を特定できない 何如かの変成岩帯に由来するもの 黒色一素材不明、赤色一ベンガラまたは土壌中の鉄分 172号土坑一貯蔵穴から墓坑へ転用か
306	黒坂	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	遺跡の環境	佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 松山力 八戸市文化財審議委員 佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 三辻利一 奈良教育大学 三辻利一 奈良教育大学 三辻利一 奈良教育大学 バリノ・サージェイ (株) 赤沼英男 岩手県立博物館 赤沼英男 岩手県立博物館 (株) 地球科学研究所	12点 縄文土器 50点、粘土9点、土師器・須恵器 58点 瓦 74点 25点 試料粉碎による鉱物組成からの分析 6点 10点 8点 以下4種セットの分析 15点を同定
		分析	火山灰 土器胎土ほか 瓦胎土 瓦胎土ほか 赤色顔料 銅合金・ガラス 14 C AMS	黒坂遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 黒坂遺跡出土土器の蛍光X線分析 黒坂遺跡瓦・窯出土土瓦の蛍光X線分析 黒坂遺跡出土土瓦および関連試料の胎土分析 黒坂遺跡出土赤色物質の自然科学的調査結果 黒坂遺跡出土銅合金資料およびガラスの非破壊分析結果 放射性炭素年代測定結果報告書 黒坂遺跡の自然科学的分析	バリノ・サージェイ (株)	
		同定	植物遺体分析 樹種同定 水洗選別同定 土壌 植物遺体	植物遺体分析 樹種同定 水洗選別同定 土壌 植物遺体		

集番号	遺跡名	種類	内容	分析名	分析者	備考
307	三内丸山(6)Ⅲ	同定	アスファルト	青森県三内丸山(6)遺跡出土アスファルトの成分分析	小笠原正明 北海道大学高等機能開発総合センター 元興寺文化財研究所	秋田県ニッ井産 久慈及びいわき産に最も近いが産地を限定できない
308	畑内Ⅶ	石質鑑定 樹種同定 産地同定 分析 同定 同定 同定 年代測定	琥珀 炭化材 黒曜石 土器胎土 炭化種子 獣骨・魚骨 ブランドオパール・花粉 14 C AMS	三内丸山(6)遺跡出土琥珀分析報告書 南郷村畑内遺跡第126号住居跡出土炭化材の樹種 畑内遺跡出土黒曜石製石器の原材産地分析 畑内遺跡出土前期および中期縄文土器の蛍光X線分析研究 畑内遺跡から出土した動物遺存体 畑内遺跡から出土した動物遺存体 第1号歌状遺構の自然科学的分析 放射性炭素年代測定結果報告書	松山力 ハル市文化財審議委員 高橋利彦 木工舎「ゆい」 齋科哲男 京都大学原子炉実験所 マーク・ホール 新潟県立歴史博物館 斎藤由美子 県理蔵文化財調査センター 小林和彦 ハル市縄文学習館 (株) 古環境研究所 (株) 地球科学研究所 (株) 地球科学研究所	2点 5点 72点 21点 6種 14点を確認 2点
311	長瀬池	石質鑑定			佐藤巧 青森県史編纂室長補佐 山口義伸 県史編纂室総括主幹	
312	十三湊Ⅵ	探索	音波探査	十三湊地区での音波探査実験について	杉本恒美 桐蔭横浜大学工学部	
313	隈無(8)	石質鑑定 分析 分析 同定	土器胎土 火山灰 人骨	隈無(8)遺跡出土土器の蛍光X線分析 隈無(8)遺跡出土火山灰の蛍光X線分析 青森県五所川原市隈無(8)遺跡出土人骨について	山口義伸 県史編纂室総括主幹 三辻利一 奈良教育大学 三辻利一 奈良教育大学 奈良史 仙台医療技術専門学校 鈴木敏彦・川久保善智・澤田純明 佐伯史子・百々幸雄 東北大学大学院 藤原弘明 五所川原市教育委員会 米田穰 国立環境研究所 (株) 地球科学研究所 (株) リン・カルシウム、脂肪酸 種実 青森県隈無(8)遺跡出土木製品の樹種 青森県隈無(8)遺跡出土土器の塗膜分析	土師器・須恵器 80点 8点 ウマ他 7点 近世の人間の14 C年代測定 13点 近世の試料の14 C年代測定 11点 45点 50点 近世漆器 3点
314	小島戸(4)Ⅱ	分析	漆膜	青森県隈無(8)遺跡出土土器の塗膜分析	松山力 ハル市文化財審議委員	
315	近野Ⅵ	石質鑑定 樹種同定	木製品	青森市近野遺跡出土材の樹種	松山力 ハル市文化財審議委員 高橋利彦 木工舎「ゆい」 山口義伸 県史編纂室総括主幹	5点
316	朝日山(2)Ⅲ	石質鑑定			佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 バリン・サージェイ (株)	
317	蟹沢(3)・黒坂Ⅱ	自然環境 分析 分析 同定	地形・地質・層序 リン・カルシウム、脂肪酸 人骨	遺跡周辺の地形と地質 土坑の内容物に関する自然科学的分析 八戸市黒坂遺跡出土近世人骨について	佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 バリン・サージェイ (株) 井本博文・瀬川渉 東北大学大学院 松山力 ハル市文化財審議委員	3基の土坑 遺体など動物性のものが運搬された可能性あり 補定として記載
318	笹ノ沢(3)Ⅱ	石質鑑定			佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭	
319	野辺地蟹田(10)・向田(20)・(0)	自然環境 石質鑑定	地形・地質・層序	野辺地蟹田(10)遺跡及び向田(20)・(0)遺跡周辺の地形と地質	佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭 佐々木辰雄 県立八戸南高校教諭	
320	野原(1)Ⅳ	自然環境 石質鑑定 分析 分析 分析 年代測定 樹種同定 分析 分析 年代測定	地形・地質・層序 土器胎土 火山灰 火山灰 14 C AMS 炭化材 赤色顔料	遺跡の地形及び地質 野原(1)遺跡出土縄文土器の蛍光X線分析 風倒木痕採取火山灰の蛍光X線分析 風倒木痕堆積土の火山灰分析 出土炭化物の放射性炭素年代測定結果 浪岡町野原(1)遺跡出土炭化材の樹種 第413・414号土坑出土赤褐色物質混在土壌の自然科学的 調査結果 遺跡内土壌の自然科学的分析結果 野原(1)遺跡の土層とテフラ 野原(1)遺跡における放射性炭素年代測定 野原(1)遺跡における花粉分析 野原(1)遺跡における植物遺存体分析	工藤一彌 県総合学校教育センター 山口義伸 県史編纂室総括主幹 三辻利一 大谷女子大学 三辻利一 大谷女子大学 (株) 古環境研究所 (株) 地球科学研究所 高橋利彦 木工舎「ゆい」 赤沼英男 岩手県立博物館	52点 2点 11点 10点 15点 6点 以下4種セットの分析 1点 測定機関が不明 5点

[illegible]

